

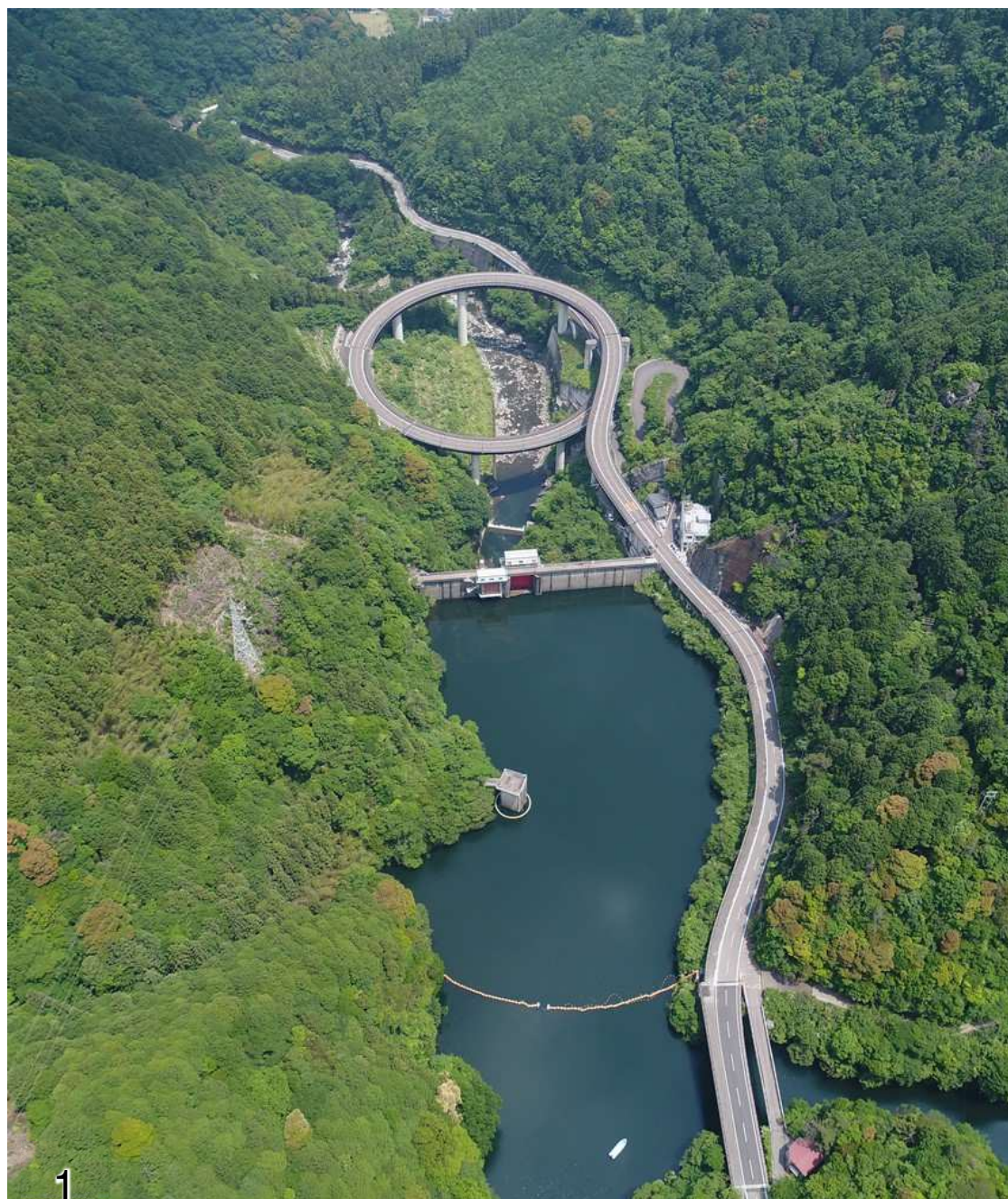
令和8年度 鹿森ダム水防連絡協議会

- 日時 令和8年5月28日(木)14:00～
- 場所 角野公民館(2階多目的ホール)
- 次第

- ・開 会
- ・挨拶(所長)
- ・動画放映(ダムの役割と操作)
- ・資料説明(管理課長)
- ・質 疑
- ・閉 会

【資料説明】

- 1 鹿森ダムの概要
- 2 ダムの役割
- 3 ダムの放流計画
- 4 異常洪水時防災操作(緊急放流)
- 5 西日本豪雨以後の取組
- 6 鹿森ダムの留意点
- 7 河川・ダム情報を入手する手段

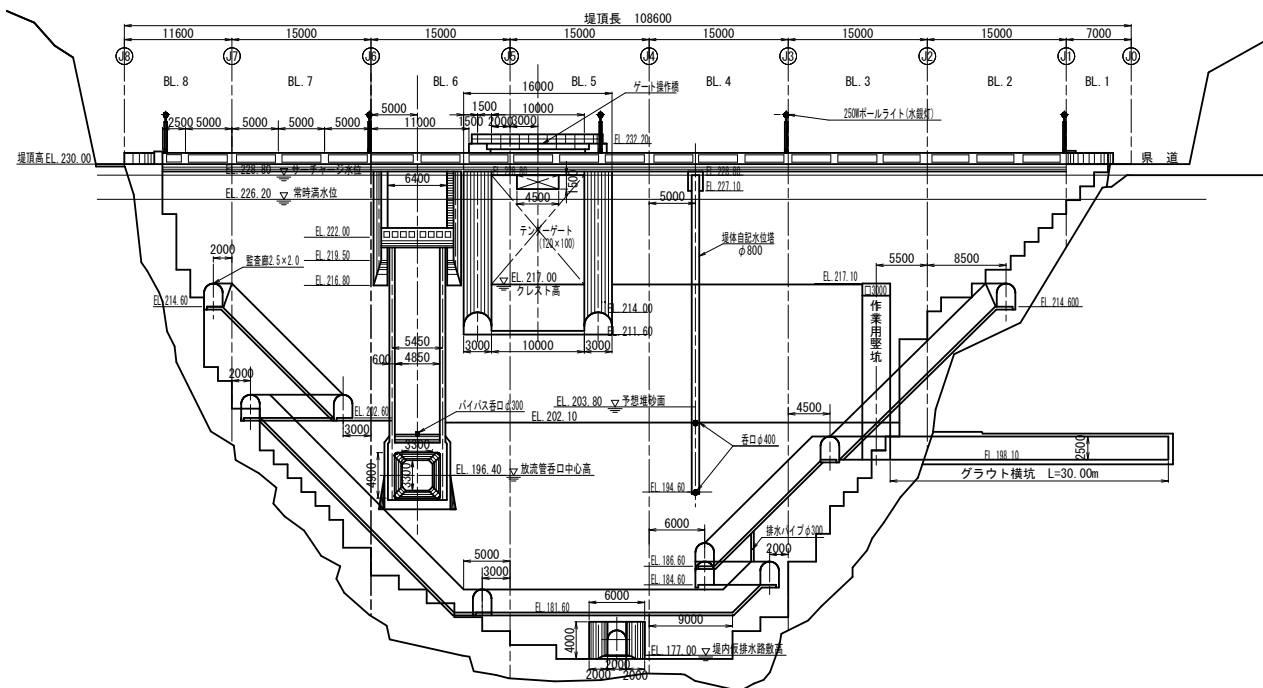


1 鹿森ダムの概要(流域一覽図)

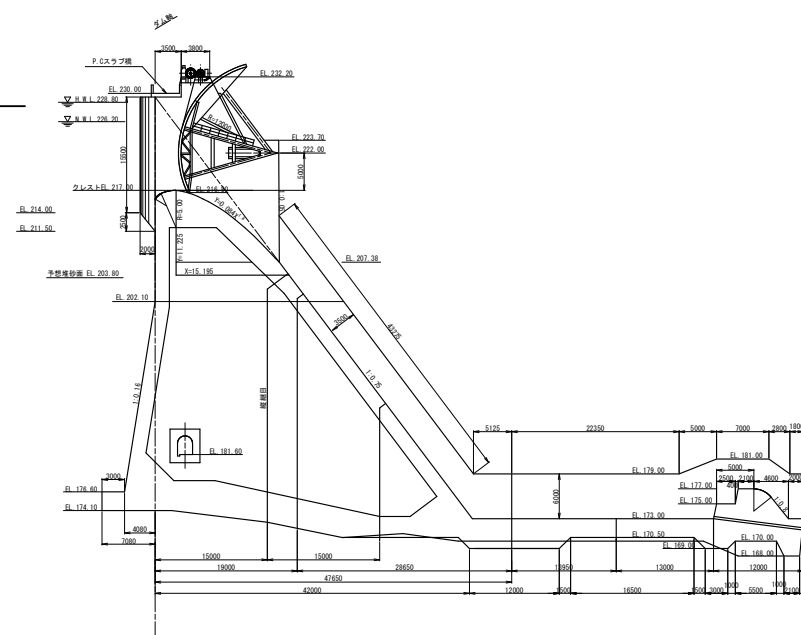


1 鹿森ダムの概要(諸元等)

●上流面図



●標準断面図(越流部)



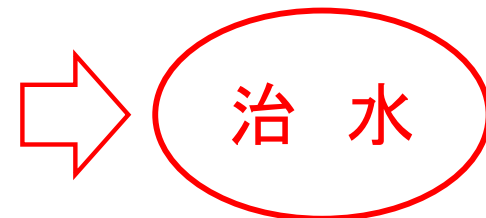
ダムの諸元

位置	新居浜市立川町広瀬
築造目的	治水・発電・工業用水
型式	重力式コンクリートダム
堤高	57.9m(非越流部)
堤頂長	108.6m
堤体積	81,770m ³
集水面積	51.1km ² (国領川28.5km ² 銅山川22.6km ²)
総貯水容量	1,590千m ³
有効貯水容量	1,310千m ³
計画洪水量	505m ³ /s (50年確率)
計画最大放流量	345m ³ /s

1 鹿森ダムの概要

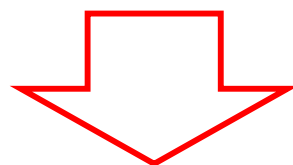
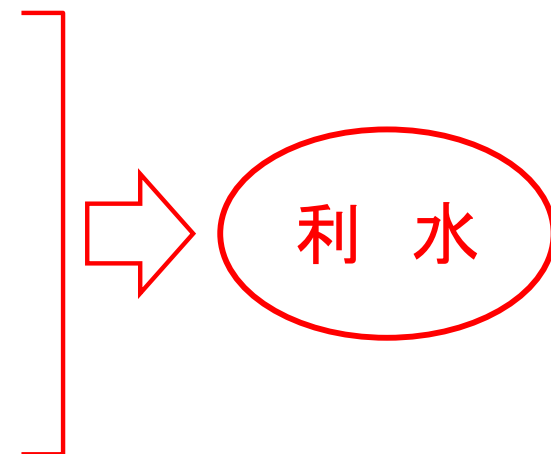
○鹿森ダムの目的(役割)

①洪水調節：洪水から町や農地を守る役割
(愛媛県)



②発電：水力発電を行うための水を確保する役割
(住友共同電力株式会社)

③工業用水：工場等で使用する水を確保する役割
(新居浜市)

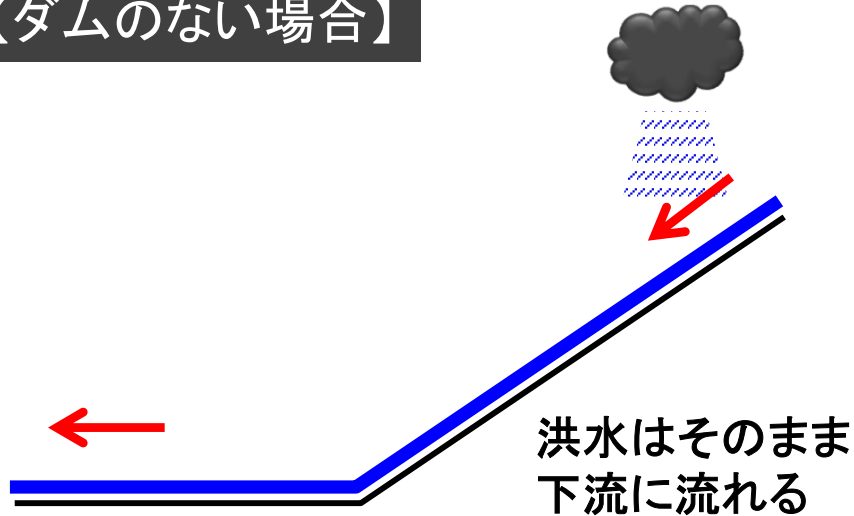


新居浜市の市民生活や産業に寄与

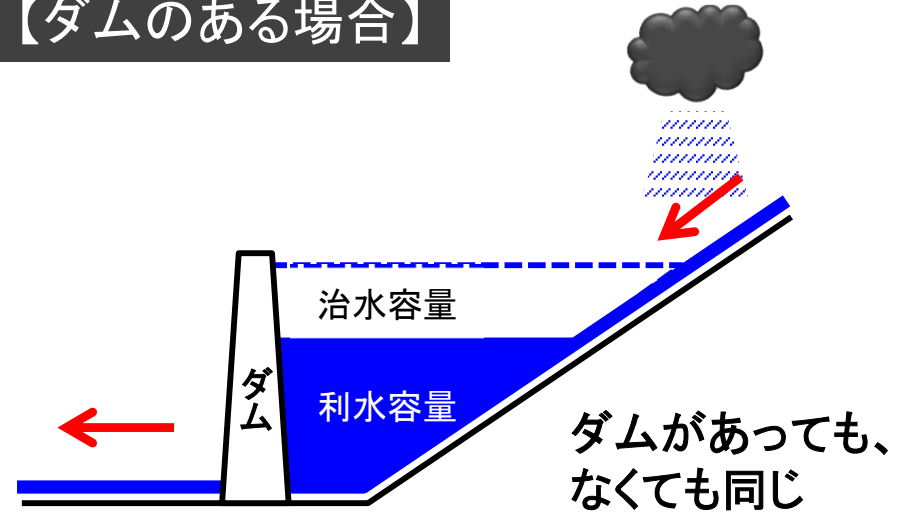
2 ダムの役割(治水:洪水時)

平常時 及び 小規模洪水時(鹿森ダム:流入量 $190\text{m}^3/\text{秒}$ 未満)

【ダムのない場合】

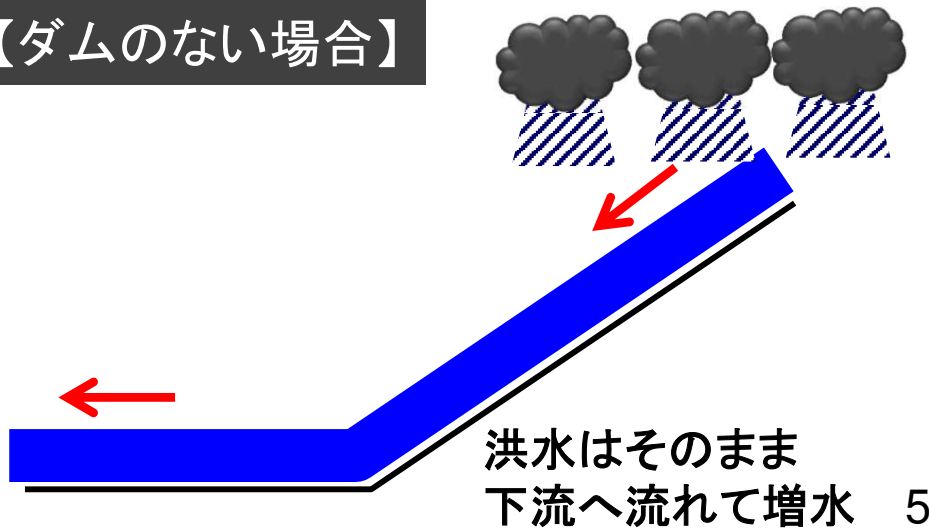


【ダムのある場合】

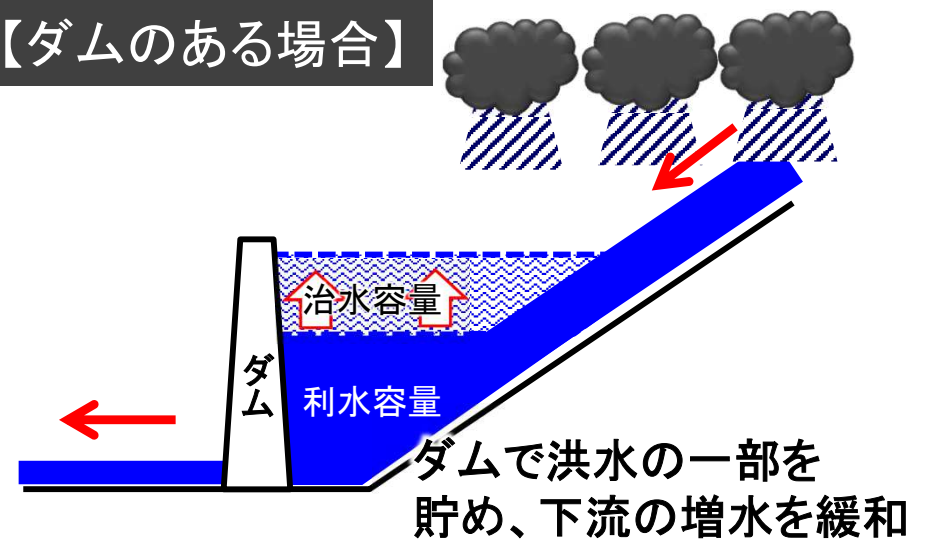


大規模洪水時(鹿森ダム:流入量 $190\text{m}^3/\text{秒}$ 以上)

【ダムのない場合】



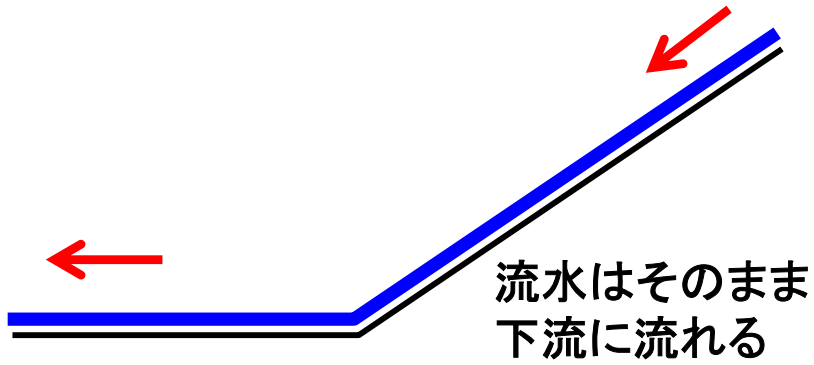
【ダムのある場合】



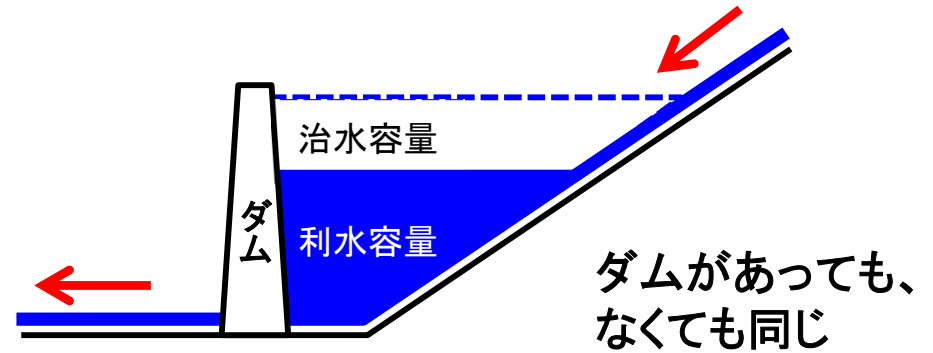
2 ダムの役割(治水: 渇水時)

平常時

【ダムのない場合】

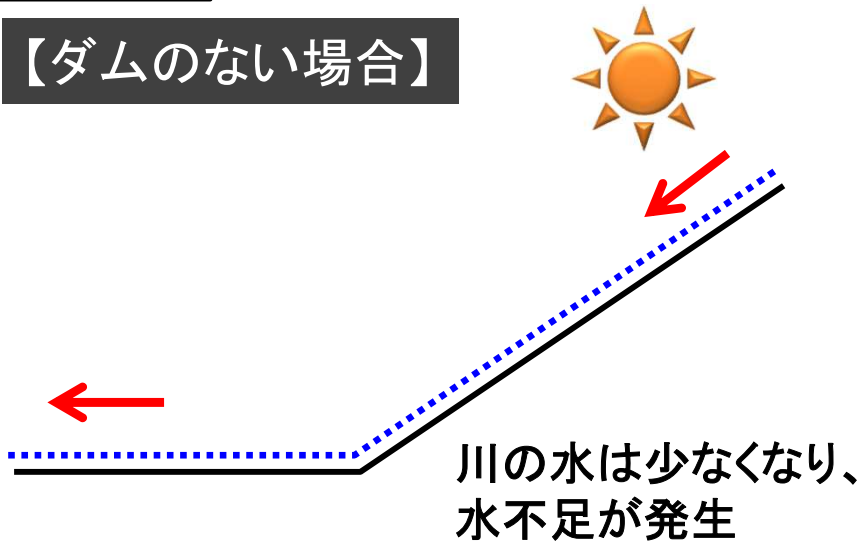


【ダムのある場合】

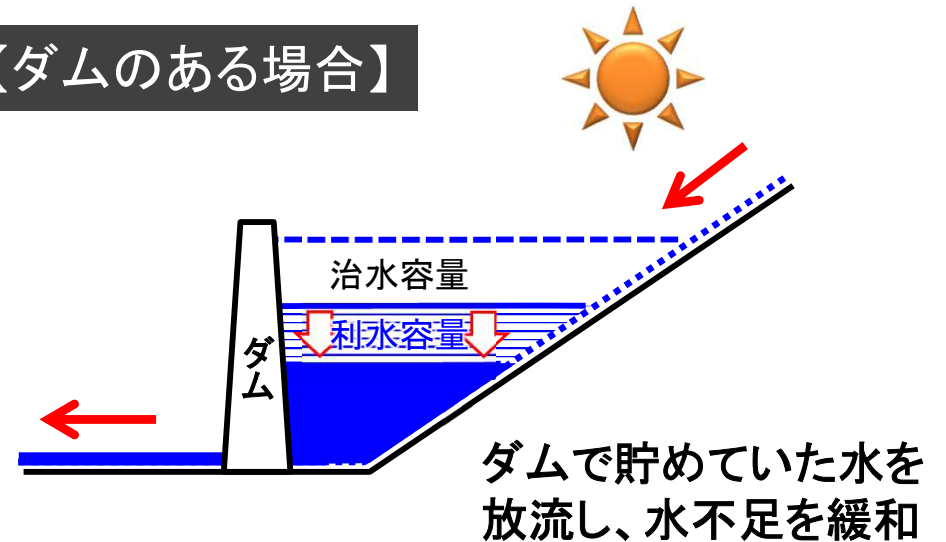


渇水時

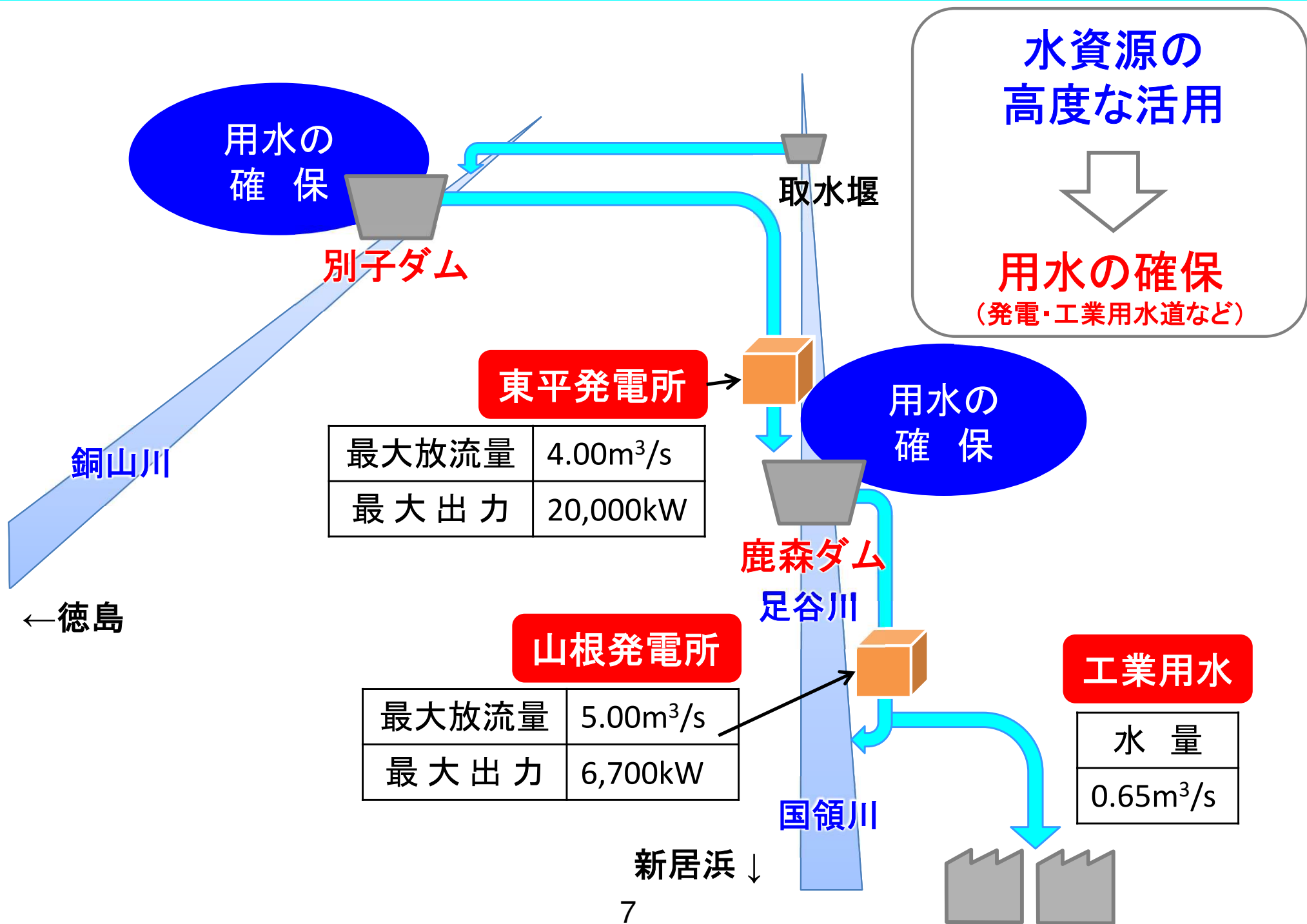
【ダムのない場合】



【ダムのある場合】



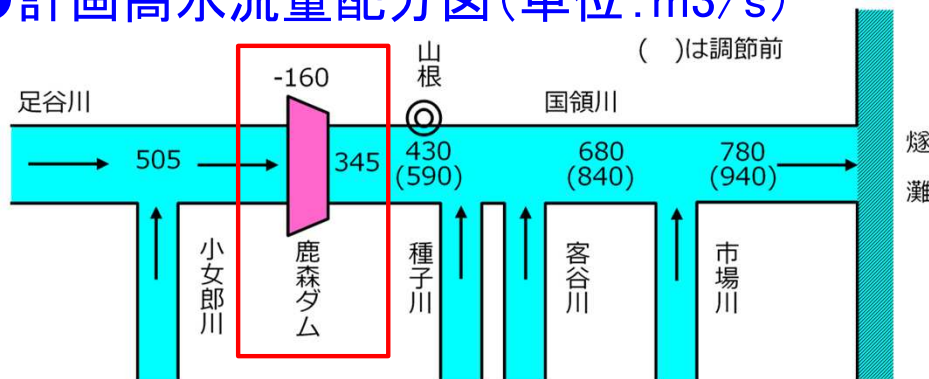
2 ダムの役割(利水)



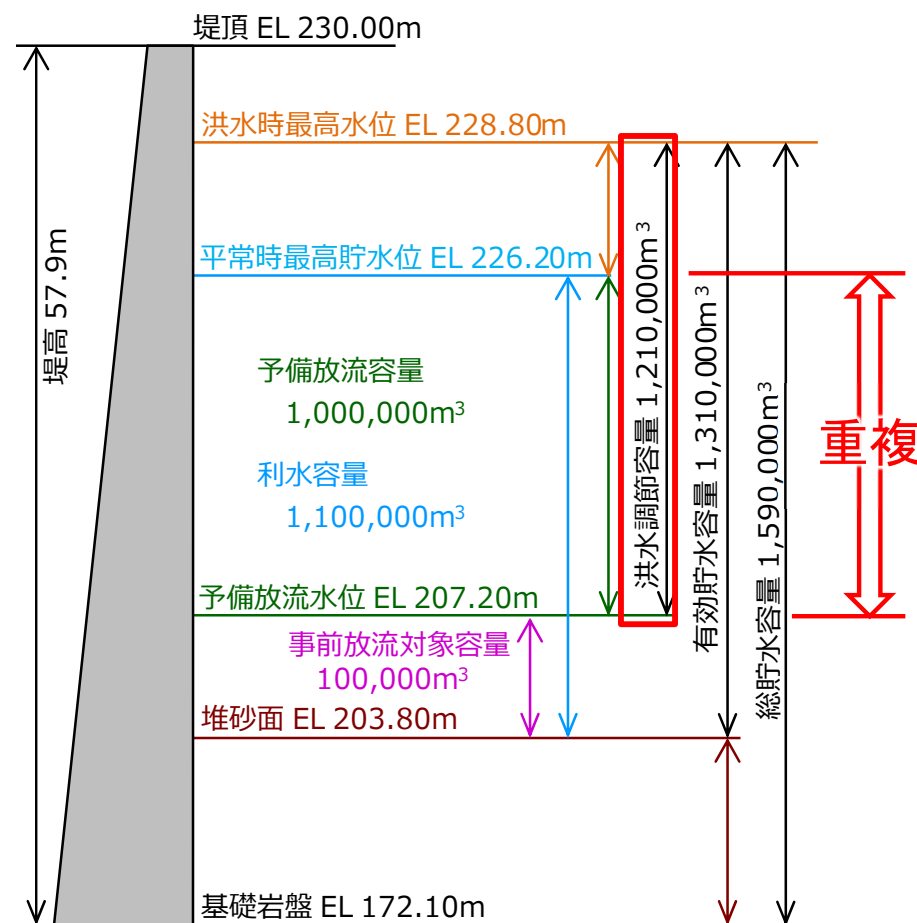
3 ダムの放流計画

- ダムに貯め込んだ水を下流に流す「放流」操作は、ダム毎に決められたルール（操作規則）に従って操作を行います。
- ダム下流での洪水被害を軽減するため、ダム放流量を制御しながら、貯水池に洪水の一部を貯め、下流の水量を減らします。 ← 『洪水調節』
- 鹿森ダム地点における計画高水流量 毎秒 $505\text{m}^3/\text{s}$ のうち、 $160\text{m}^3/\text{s}$ をダムに貯留し $345\text{m}^3/\text{s}$ の放流とすることによって下流域の洪水被害を軽減します。

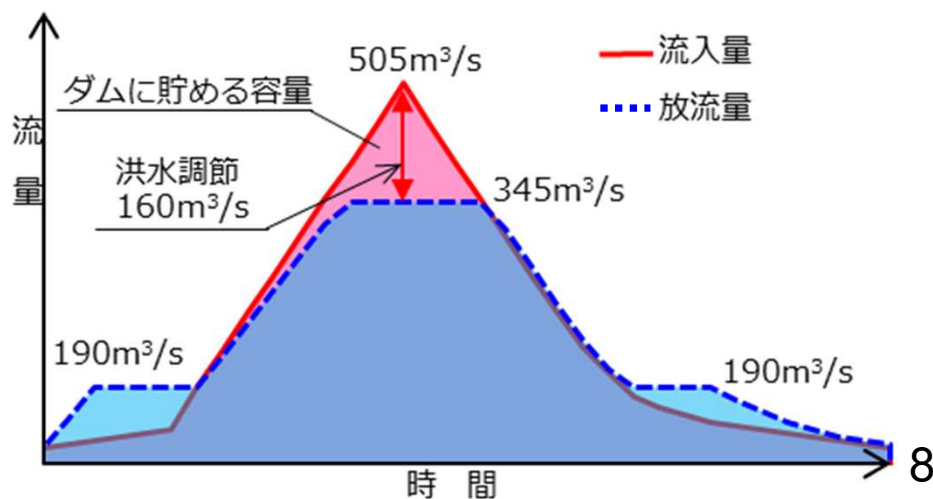
● 計画高水流量配分図(単位: m^3/s)



● 貯水池容量配分図

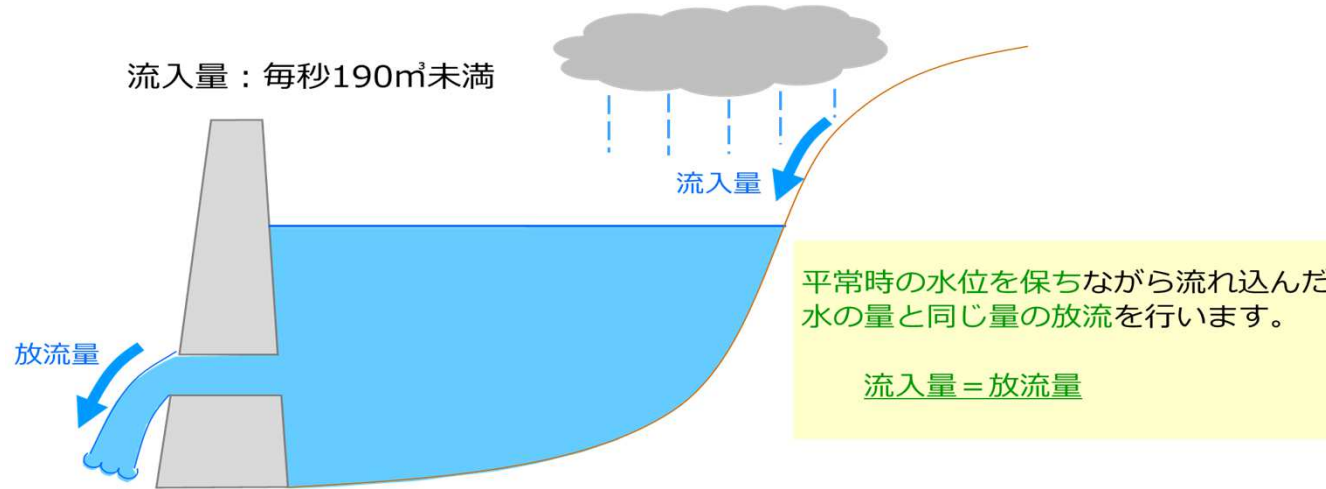


● 洪水調節計画図

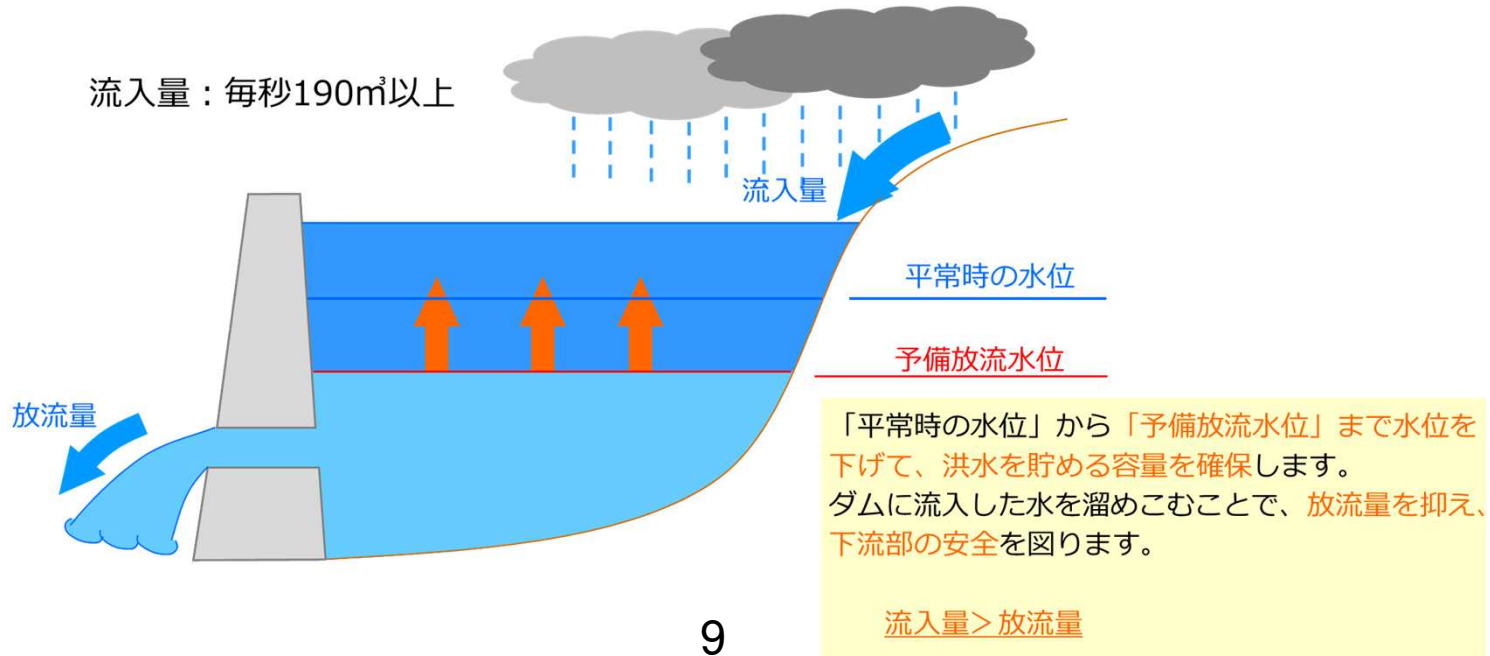


3 ダムの放流計画

●小規模洪水時の放流(満水維持放流)

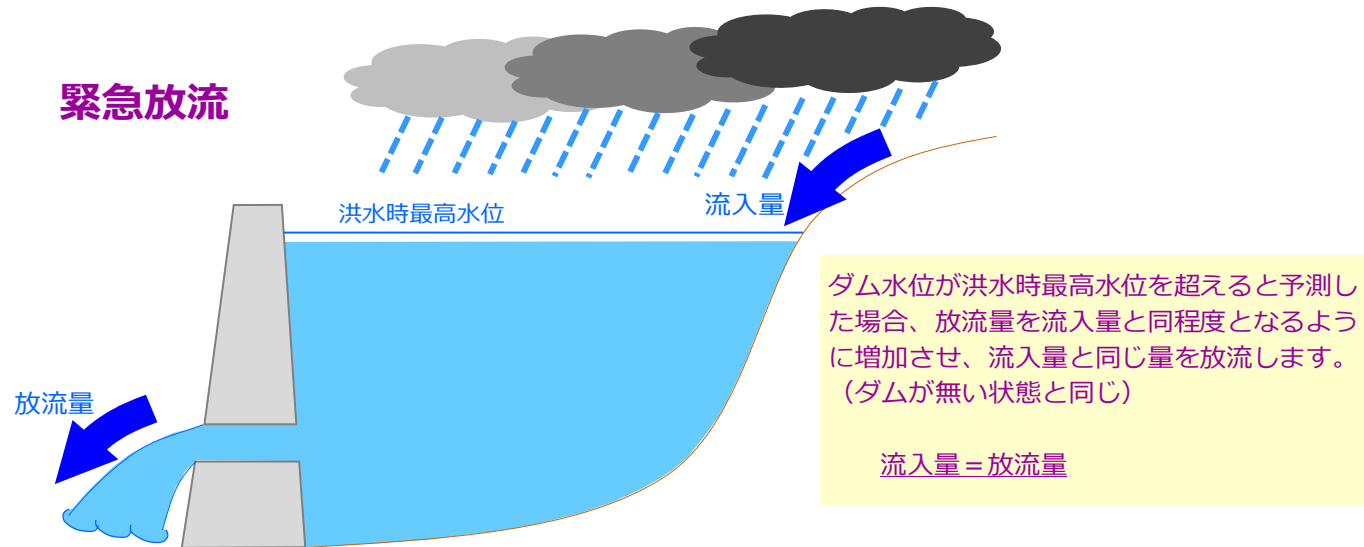


●大規模洪水時の放流(洪水調節放流)

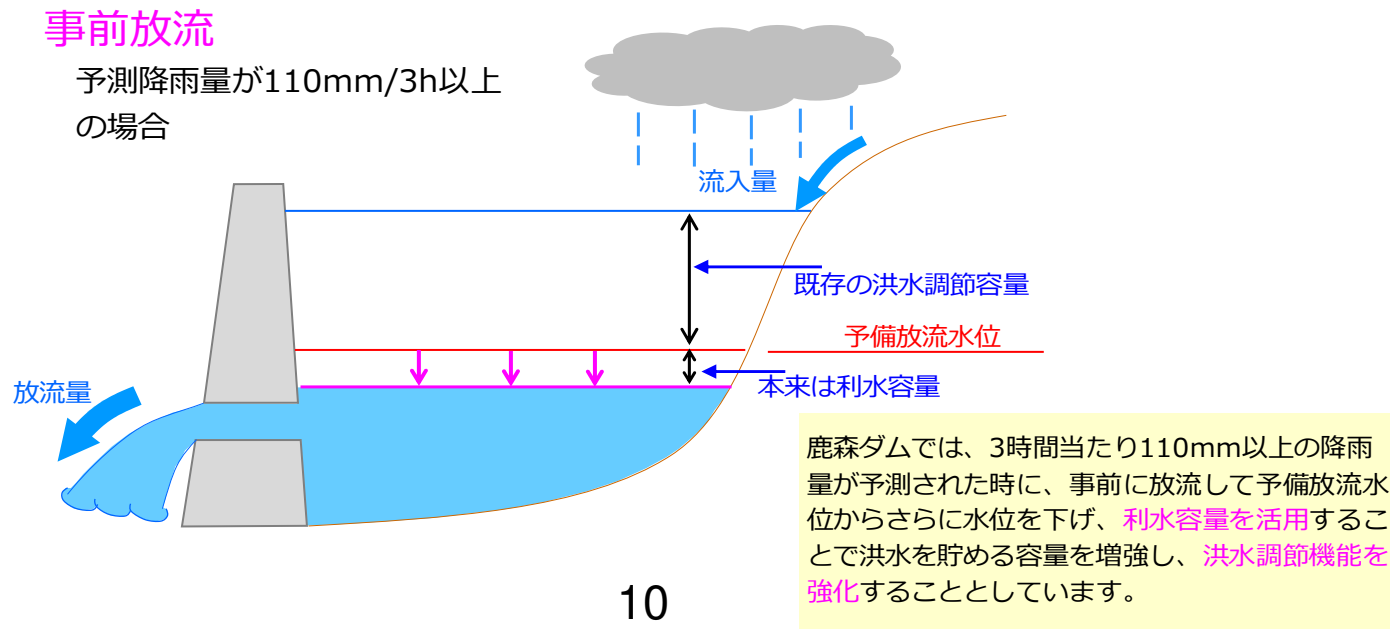


3 ダムの放流計画

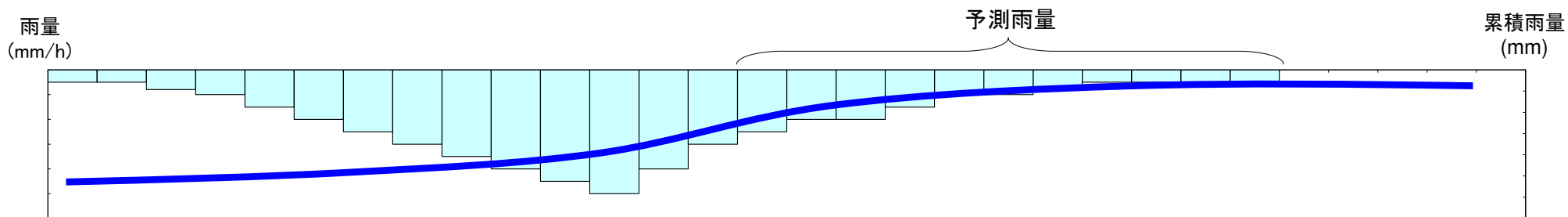
● 異常洪水時の放流(緊急放流)



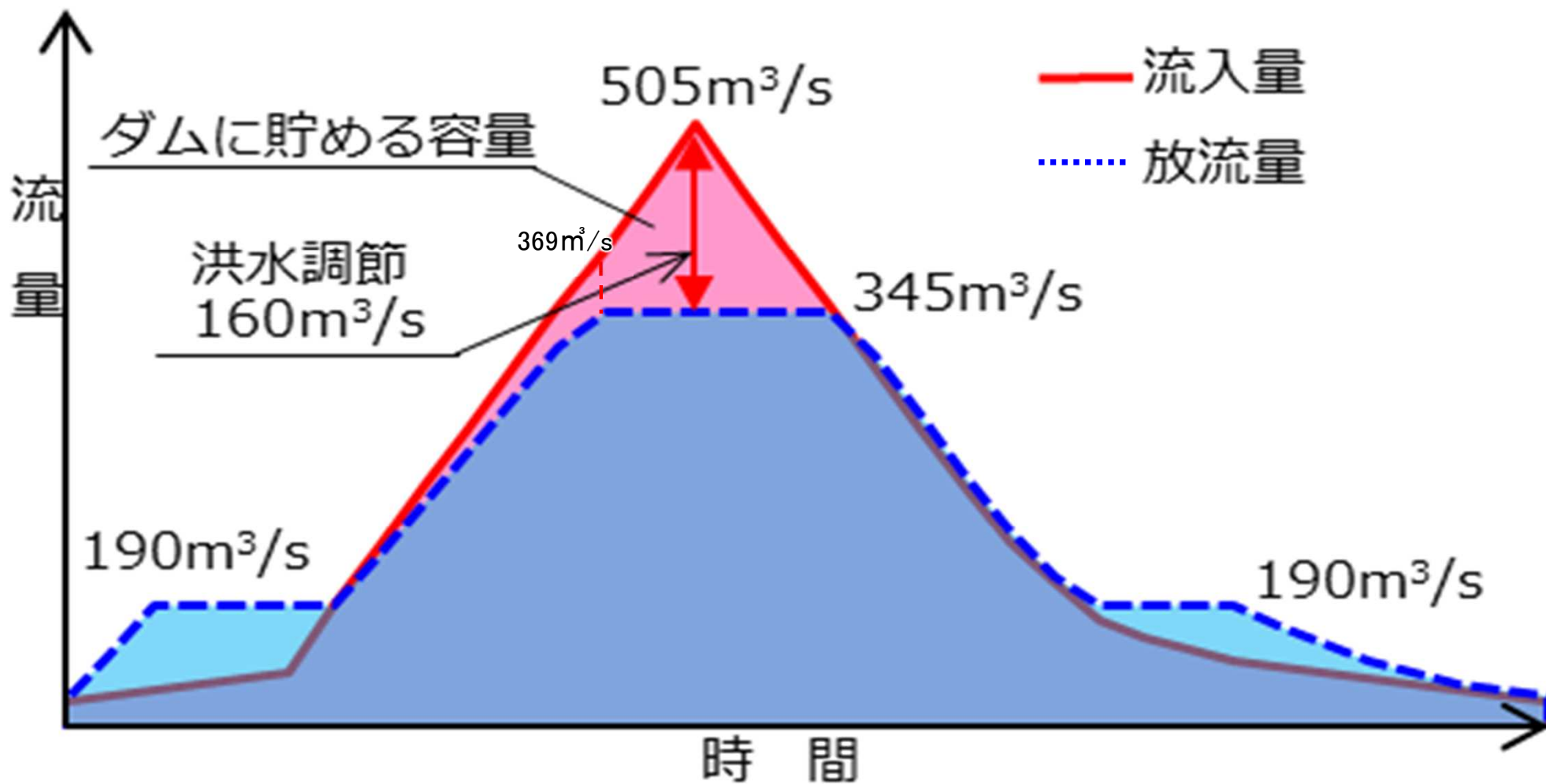
● 非常に大きな雨が予測される場合の放流(事前放流)



3 ダムの放流計画



●一定率一定量放流方式



3 ダムの放流計画

○愛媛県鹿森ダム操作規則

(洪水調節)

1. 流入量が毎秒**190**m³に達した後、毎秒**369**m³に達するまでは、毎秒{(流入量－**190**)×0.864+**190**}m³を放流
(一定の割合でダムに貯める)

流入量が毎秒**369**m³を超えた後、流入量が毎秒345m³に等しくなるまでは、毎秒345m³を放流
(ダムからの放流量を頭打ちさせる)

2. 流入量が毎秒**369**m³以下で最大に達した後は、毎秒{(最大流入量－**190**)×0.864+**190**}m³を流入量と等しくなるまで放流
(最大となった放流量を継続する)

※赤文字：R6.5.17より変更

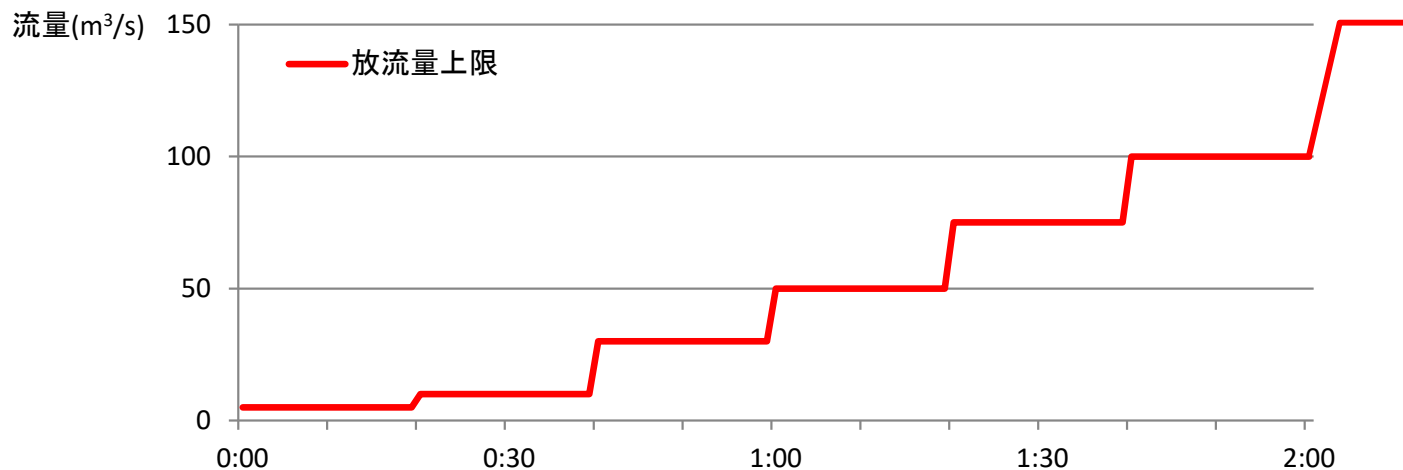
3 ダムの放流計画

○愛媛県鹿森ダム操作細則

(放流の原則)

ダムからの放流は、下流の水位・流速に急激な変化を生じないように、原則、次の方法で放流します。

- | | | |
|---------------------------|----|-------------------|
| 1. 放流開始後 20分まで | 毎秒 | 5m ³ |
| 2. 放流開始後 20分から40分まで | 毎秒 | 10m ³ |
| 3. 放流開始後 40分から1時間まで | 毎秒 | 30m ³ |
| 4. 放流開始後 1時間から1時間20分まで | 毎秒 | 50m ³ |
| 5. 放流開始後 1時間20分から1時間40分まで | 毎秒 | 75m ³ |
| 6. 放流開始後 1時間40分から2時間まで | 毎秒 | 100m ³ |
| 7. 放流開始から2時間を経過した後の増加放流量 | 毎秒 | 50m ³ |



3 ダムの放流計画

○関係機関に対する通知

- ・原則として、放流を開始する約1時間前

○一般に対する警報

【警報範囲】

- ・放流量が毎秒 20m^3 以下の場合は、ダムから山根地点までの区間
- ・放流量が毎秒 20m^3 を超える場合は、ダムから河口までの全区間

【警報方法】

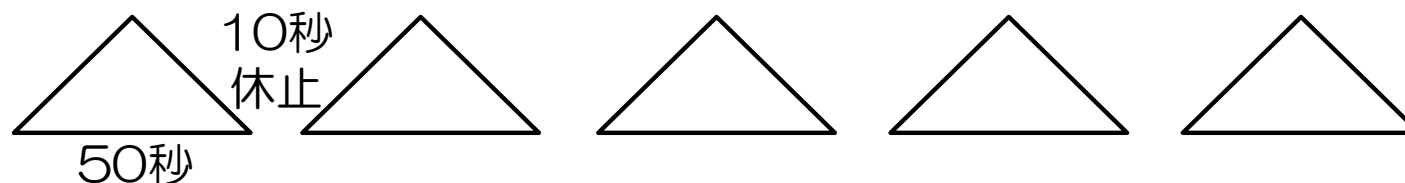
①警報車による警報

- ・放流直前に、警報車による巡回と、車載拡声器による警報周知を行います。

②警報局等からの警報(拡声器による放送とサイレン又は疑似音)

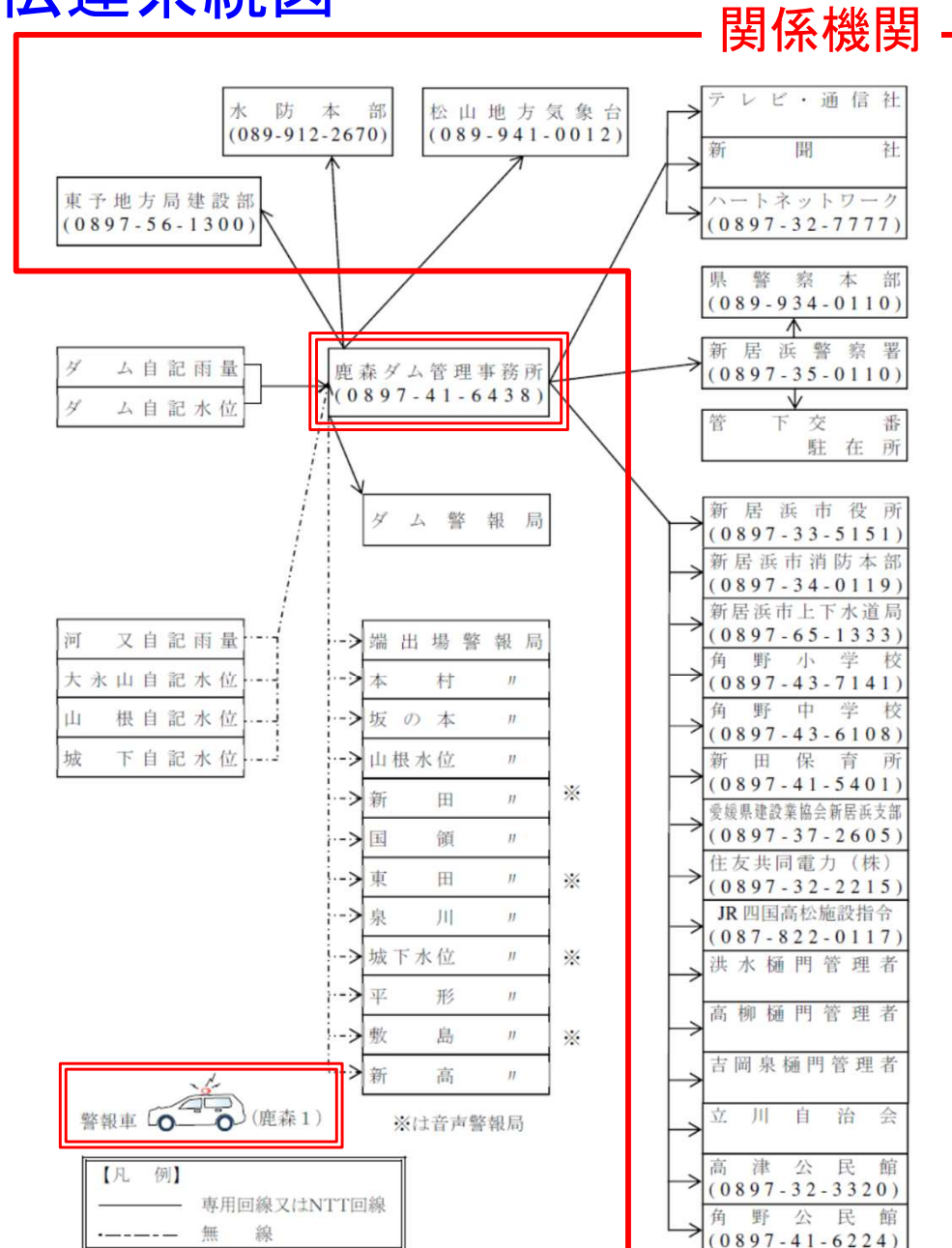
- ・サイレン又は疑似音の吹鳴前に、拡声器で警報を一般に周知します。
- ・ダムのサイレン又は疑似音は、放流開始約5分前から放流開始直前まで吹鳴します。
- ・ダム以外のサイレン又は疑似音は、放流開始直前に約5分間吹鳴します。

<サイレン(疑似音)吹鳴パターン>



3 ダムの放流計画

○鹿森ダム水防伝達系統図



3 ダムの放流計画

○警報局、放送警報局等位置図



警報範囲



毎秒20m³超

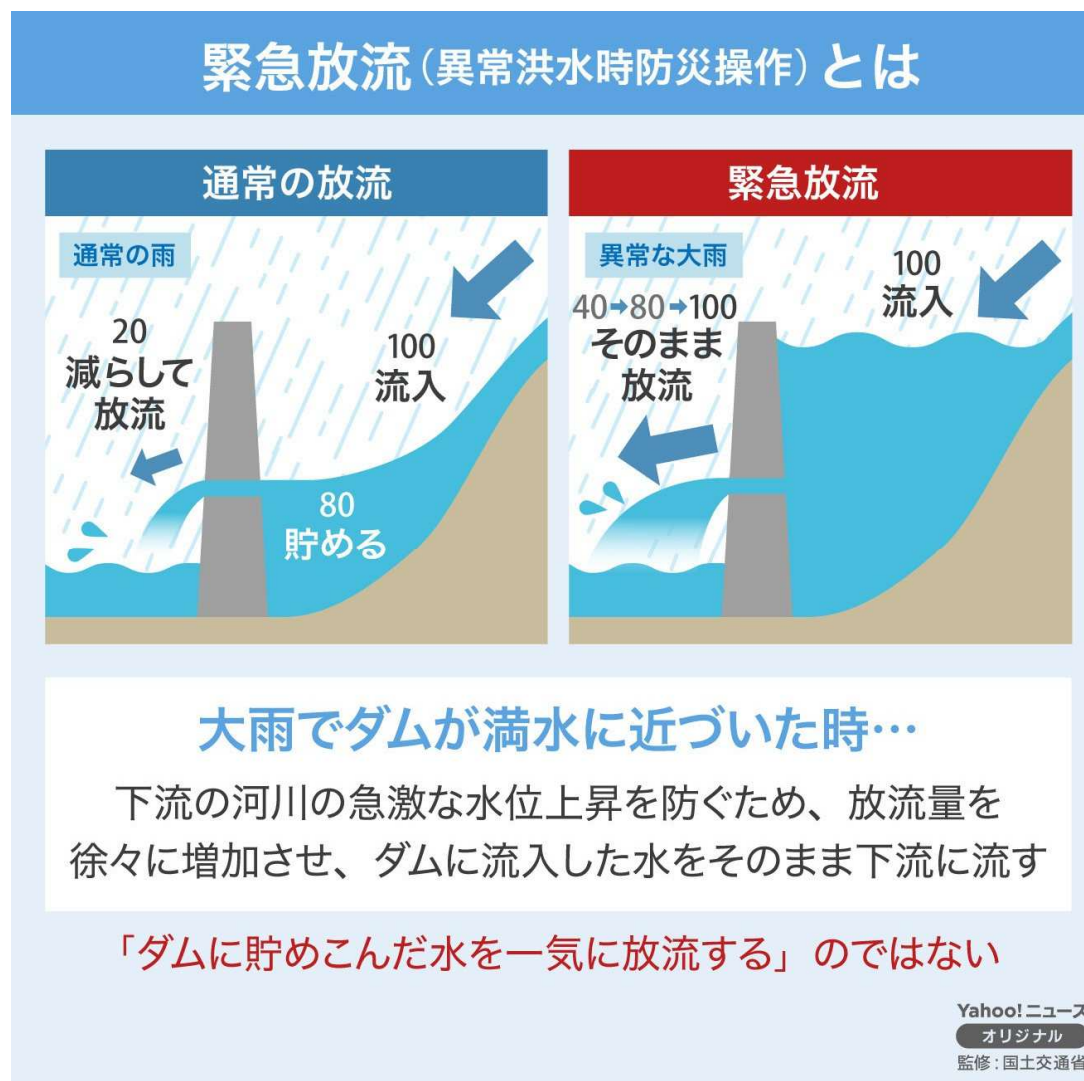


毎秒20m³以下



鹿森ダムのサイレン警報局、放送警報局の位置

4 異常洪水時防災操作(緊急放流)



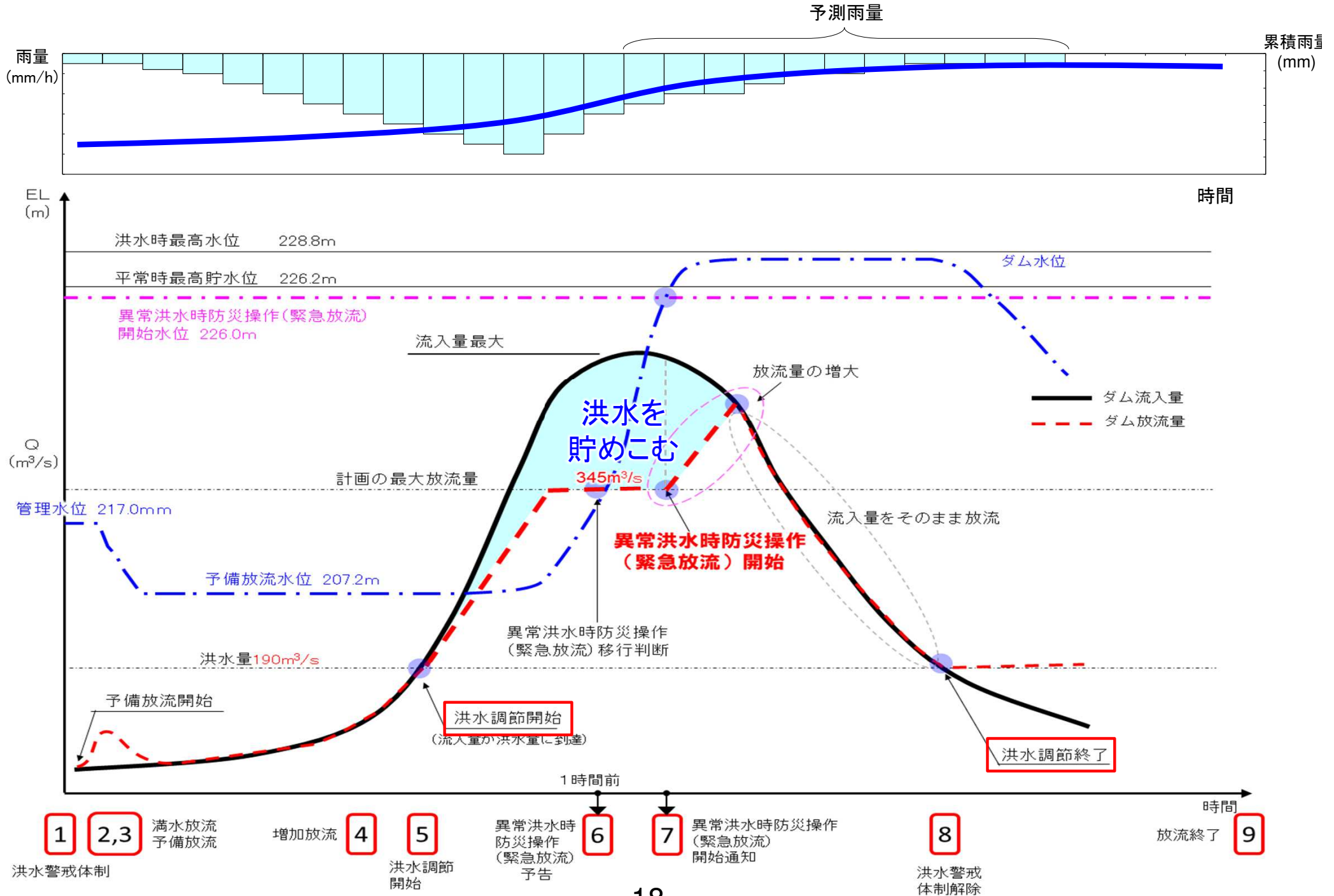
※「異常洪水時防災操作」については、ダム操作の状態に関する表現として引き続き使用しているが、緊急時に呼びかけるとき(放流通知など)には「緊急放流」を使用

鹿森ダムの容量は小さいため、「短時間に大量の降雨」があった場合には、急激にダムの水位が上昇し、異常洪水時防災操作(緊急放流)に移行する可能性があります。

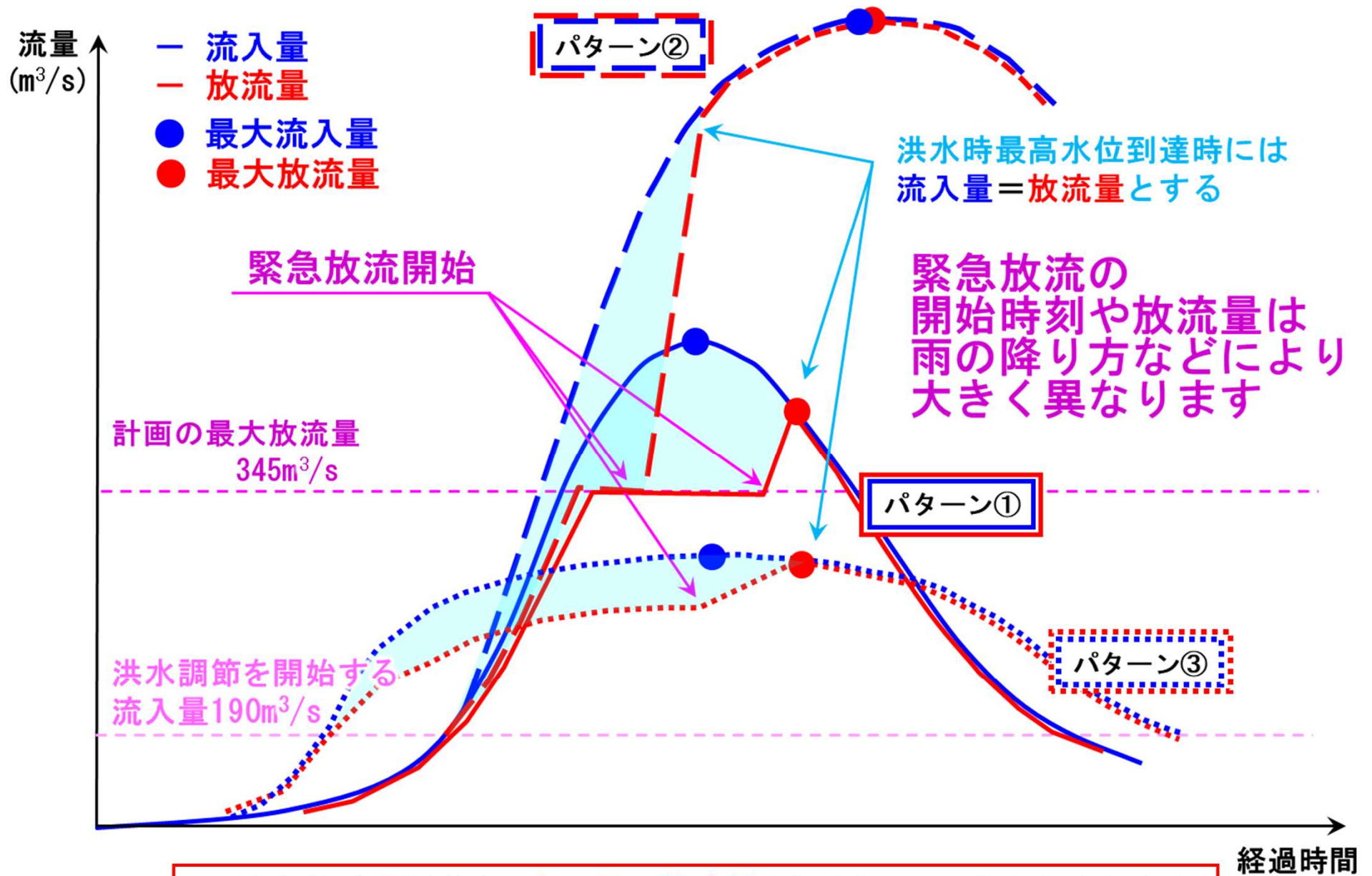
☆過去の事例から、「短時間で大量の降雨」とは:

- ・1時間に100mmを超える降雨(H11事例)
- ・1時間に60mmを超える降雨が数時間続く場合(H16事例) など

4 異常洪水時防災操作(緊急放流)



4 異常洪水時防災操作(緊急放流)



○ 緊急放流開始後も、流入量=放流量となるまでは、洪水を貯留することにより、下流の洪水量を低減し、必要な時間を確保

4 異常洪水時防災操作(緊急放流)

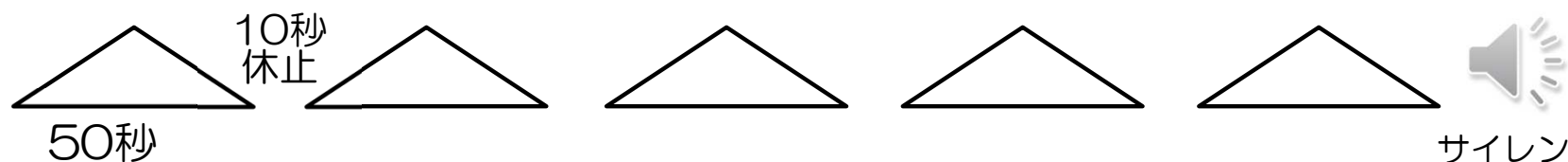
○異常洪水時防災操作(緊急放流)への移行

警報局等からの警報(拡声器による放送とサイレン又は疑似音)

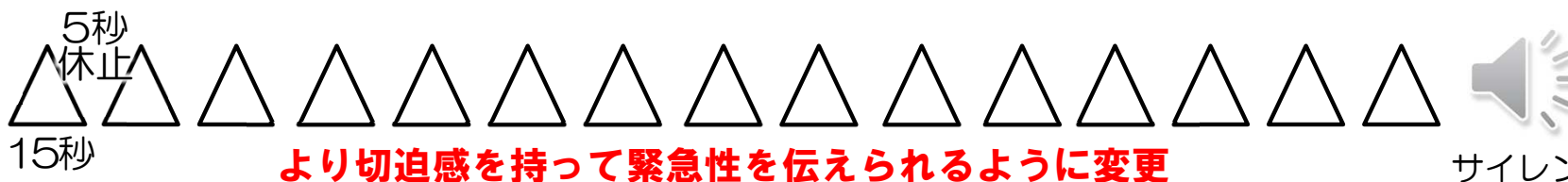
- ・ サイレン又は疑似音の吹鳴前に、拡声器で警報を一般に周知
- ・ ダムのサイレン又は疑似音は、放流開始約5分前から放流開始直前まで吹鳴
- ・ **ダム以外のサイレン又は疑似音は、放流開始直前に約5分間吹鳴**

<サイレン(疑似音)吹鳴パターン>

【通常放流】



【異常洪水時防災操作(緊急放流)】



吹鳴パターンの確認はこちらから

<https://www.pref.ehime.jp/page/1124.html>



4 異常洪水時防災操作(緊急放流)

○関係機関への通知および一般への周知

異常洪水時防災操作(緊急放流)に移行の際、事前周知の時間が十分に取れず、予告方法が限定されることがあります。

鹿森ダムの異常洪水時防災操作(緊急放流)の事前周知方法

予告方法	1時間前	10分前	5分前	操作 実施	備 考
テレビなど	○			異常洪水時防災操作 (緊急放流)開始	水位上昇速度が速いときなど 実施できないこともある
警報車	○				水位上昇速度が速いときなど 実施できないこともある
マイク放送		○			必ず実施
サイレン吹鳴			○		必ず実施

⇒異常洪水時防災操作(緊急放流)の時には、
新居浜市からの避難情報を確認、早めの避難行動を

4 異常洪水時防災操作(緊急放流)

○これまでの事例

年月日	最大日雨量 〔河又〕 (mm/日)	最大時間雨量 〔河又〕 (mm/時)	最大 放流量 (m ³ /s)	城下地点 最高水位 (m)	予告～実施 までの時間
H11. 9.15	389	126	733	3.29	予告できず
H13. 8.21	511	57	310	2.03	24分
H16. 8.18	621	80	529	2.71	予告できず
H16. 8.30	551	58	239	2.01	22分
H16. 9.29	408	58	382	2.74	23分
H16.10.20	379	41	227	2.09	3時間12分
H17. 9. 6	777	55	345	2.39	1時間10分
R 5. 8.10	362	54	256	1.47	55分
(参 考)					
H30. 9.30	451	57	344	2.42	予告のみで実施なし

※赤文字：計画最大放流量345m³/s超の放流

気候変動の影響による2040年頃の見込み

- 降雨量 約1.1倍
- 流量 約1.2倍
- 洪水発生頻度 2倍

国領川城下

- 氾濫注意水位2.00m
- 避難判断水位2.30m
- 氾濫危険水位2.60m

5 西日本豪雨以後の取組

○平成30年 西日本豪雨の状況

ダム一気に放水、朝5時の避難指示 愛媛・5人死亡の町

2018年7月11日 09時35分



大雨時に放水された野村ダム。流れは市街地に続いている＝2018年7月9日、愛媛県西予市野村町、朝日新聞社ヘリから、日吉健吾撮影

2018年7月11日付け 朝日新聞デジタル

6府県の8ダム、満杯で緊急放流…西日本豪雨

2018年07月12日 07時08分

ツイート

G+

1

西日本豪雨で、愛媛県・^{ひじ}肱川の野村ダムなど6府県の8ダムの水量が当時、満杯に近づき、流入量と同規模の量を緊急的に放流する「異常洪水時防災操作」が行われていたことが、国土交通省への取材でわかった。一部の下流域では浸水被害も起き、ダムの許容量を超える深刻な豪雨だったことが改めて裏付けられた。

今回の豪雨では、全国558の治水ダムのうち213ダムで、下流へ流れる水量を調整する「洪水調節」が行われた。このうち野村、鹿野川（愛媛県）、野呂川（広島県）、日吉（京都府）など8ダムで、異常洪水時防災操作で大量の放流が実施された。7日朝から昼過ぎまで異常洪水時防災操作が行われた野村ダムの下流域の愛媛県西予市では、氾濫による浸水被害で5人が死亡。鹿野川ダムや、野呂川ダムの下流域でも浸水被害が出た。

2018年7月12日付け 読売ONLINE

平成30年7月、これまでに経験のない異常な豪雨により、愛媛県の野村ダム、鹿野川ダムを含む全国8ダムで、貯水限界を超えることが予想され、流入量と同量まで放流量を増加する「異常洪水時防災操作（緊急放流）」が行われました。

5 西日本豪雨以後の取組

○異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能に関する検討会の提言

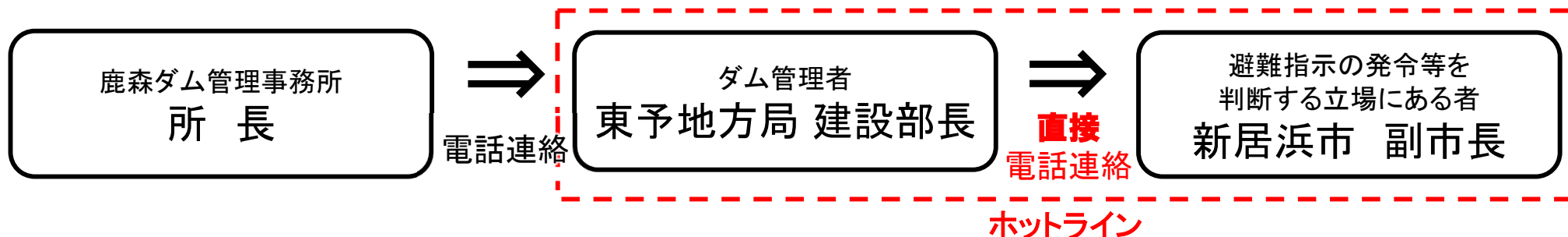
異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能と情報の充実に向けて ～異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能に関する検討会の提言～

	方策	課題	対応すべき内容	
より効果的なダム操作や有効活用	I. 洪水貯留準備操作(事前放流)により、より多くの容量の確保	降雨量等の予測精度(数日前)、貯水位が回復しなかった場合の濁水被害リスク、利水者の事前合意	利水者との調整等による洪水貯留準備操作(事前放流)の充実 洪水貯留準備操作(事前放流)の高度化に向けた降雨量やダム流入量(数日前)の予測精度向上	
		利水容量内の放流設備の位置や放流能力等の制約	洪水貯留準備操作(事前放流)を充実させるためのダム再生の推進	
	II. 異常洪水時防災操作に移行する前の通常の防災操作(洪水調節)の段階で、より多くの放流	下流河川の流下能力不足による制約	洪水調節機能を有効に活用するためのダム下流の河川改修の推進	
		貯水位が低い時点の放流能力等による制約	利水容量の治水活用による洪水調節機能の強化 洪水調節機能を強化するためのダム再生の推進	
	III. 気象予測に基づく防災操作(洪水調節)	降雨量・ダム流入量予測(数時間前)の精度 予測が外れた場合のリスク、地域の認識共有	防災操作(洪水調節)の高度化に向けた降雨量やダム流入量(数時間前)の予測精度向上 気象予測等に基づくダム操作の高度化を行う場合の環境整備等の対応	
		IV. 洪水調節容量の増大	ダム型式、地形、地質・施工条件(ダムかさ上げ等)他の目的を持つ容量の振替	ダムの適切な維持管理・長寿命化の推進(容量を確保するための土砂対策等)
	利水容量の治水活用による洪水調節機能の強化【再掲】 洪水調節機能を強化するためのダム再生の推進【再掲】			
	※全体に関連			ダムの操作規則の点検 ダム下流河川の改修やダム再生等により可能となる操作規則の変更 ダムの洪水調節機能を強化するための技術の開発・導入 気候変動による将来の外力の増大(降雨パターンの変化等を含む)への対応
	より有効な情報提供や住民周知	V. 平常時からの情報提供 ～認識の共有～	ダム下流の浸水想定図等が作成されていない	ダム下流河川における浸水想定図等の作成 ダム下流の浸水想定等の充実と活用(市街地における想定浸水深等の表示等)
			ダムの機能や操作等が十分に認知されていない	ダムの操作に関する情報提供等に関わる住民への説明 ダムの操作に関する情報提供等に関わる住民説明の定例化
防災情報が災害時の適切な行動に十分活用されていない			ダムの洪水調節機能を踏まえた住民参加型の訓練 ダムの洪水調節機能を踏まえた住民参加型訓練の定例化	
VI. 緊急時の住民への情報提供 ～「伝える」から「伝わる」、 「行動する」へ～		緊急性や切迫感が十分に伝わっていない ダム貯水池の状況が十分に伝わっていない 防災情報が利用されていない	洪水時のダムの貯水池の状況を伝えるための手段の充実、報道機関への情報提供 緊急時に地域の住民にとって有用となる防災情報ツールの共有 異常洪水時防災操作へ移行する際の放流警報の内容や手法の変更 ユニバーサルデザイン化された防災情報の提供、伝わりやすい防災用語の検討 プッシュ型配信等を活用したダム情報の提供の充実	
			ダムに関する情報伝達手法に関する技術開発 水害リスクを考慮した土地利用	
		情報の伝達範囲や手段等の充実	放流警報設備等の改良 放流警報設備等の施設の耐水化 電力供給停止時におけるダム操作に必要な電源等の確保	
			大規模氾濫減災協議会へのダム管理者の参画	
VII. 緊急時の市町村への情報提供 ～判断につながる情報提供～		市町村長が避難情報の発令を判断するために必要となる情報やその意味と伝達されるタイミング ダム情報と避難情報の発令の関係の明確化	避難勧告等の発令判断を支援するためのトップセミナーの開催 避難勧告等の発令判断を支援するためのトップセミナーの定例化 避難勧告等の発令判断を支援するための連絡体制強化	
			ダムの洪水調節機能を踏まえた避難勧告着目型タイムラインの整備	
			ダムの洪水調節機能を踏まえた避難勧告着目型タイムラインの充実	

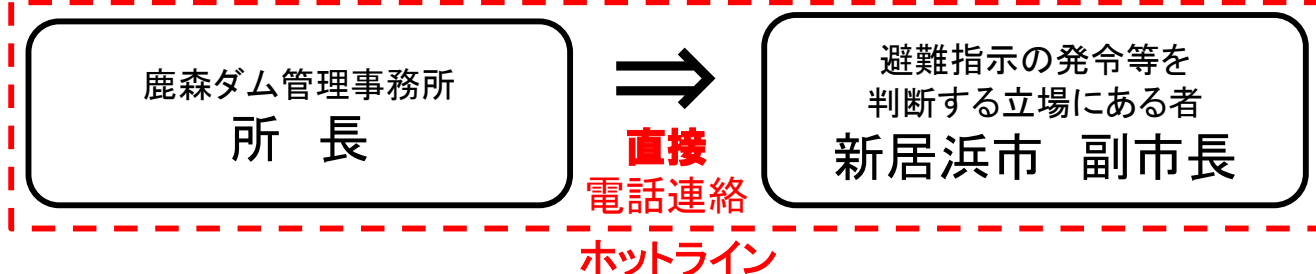
※凡例 : 直ちに対応すべきこと : 速やかに着手して対応すべきこと : 研究・技術開発等を進めつつ対応すべきこと

5 西日本豪雨以後の取組

○鹿森ダムホットラインの運用開始(H30.10.29～R8.3.31)



○鹿森ダムホットラインの運用改正(R8.4.1～)



■伝達する情報及び時期

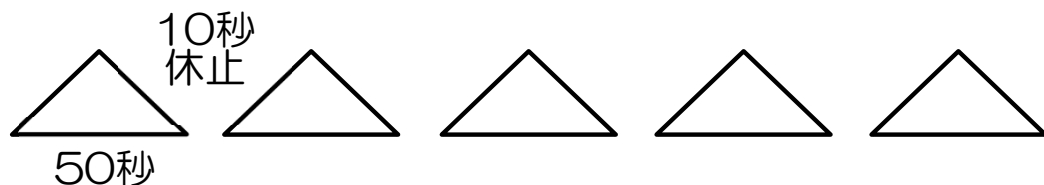
伝達する情報	伝達する時期
異常洪水時防災操作実施見込みの情報	異常洪水時防災操作の実施が見込まれた場合
異常洪水時防災操作開始予告の情報	異常洪水時防災操作開始の約1時間前
異常洪水時防災操作開始の情報	異常洪水時防災操作を開始した時
異常洪水時防災操作終了 又は未実施の情報	異常洪水時防災操作終了時 又は未実施が確定した時点

※ダム放流量:345m³/s以上

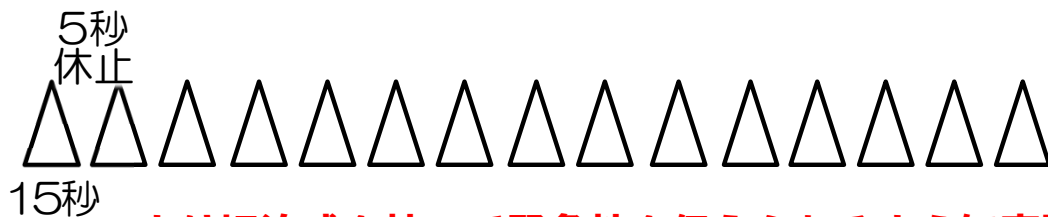
5 西日本豪雨以後の取組

○サイレン(疑似音)吹鳴パターンの変更 (R元.10.24~)

【通常放流】



【異常洪水時防災操作(緊急放流)】



より切迫感を持って緊急性を伝えられるように変更

○敷島局からのサイレン吹鳴(R7.4.1~)

避難行動に直接結びつく放流情報を『**確実に伝える**』ため、新たに敷島局からもサイレン吹鳴を開始



5 西日本豪雨以後の取組

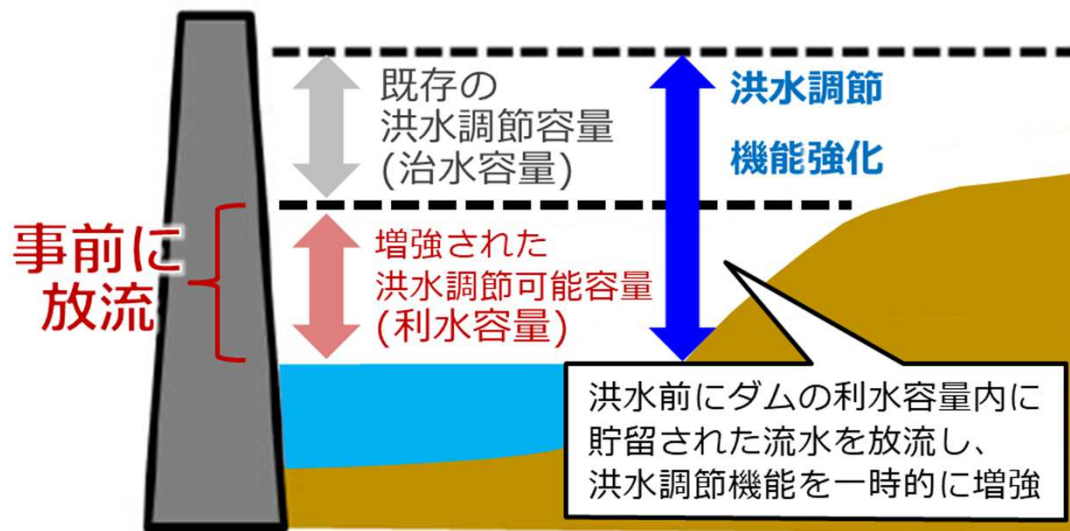
○事前放流の運用開始(R3.2.17～)

鹿森ダムでは、洪水前に国土交通省が提供する予測降雨量システムを基に、以下の基準により事前放流の実施可否を判断します。

【事前放流実施条件】

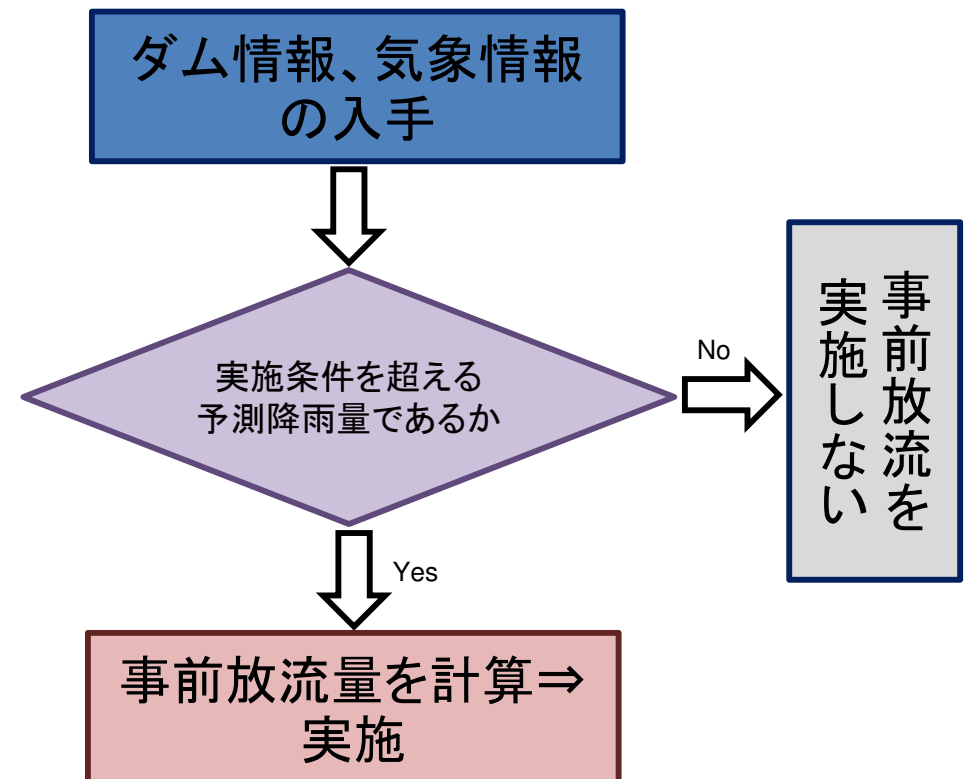
予測降雨量が3時間当たり110ミリメートルとなる時間帯があるとき

【事前放流イメージ】



※関係利水者の協力を得て、利水容量を洪水調節に活用

【事前放流フロー】

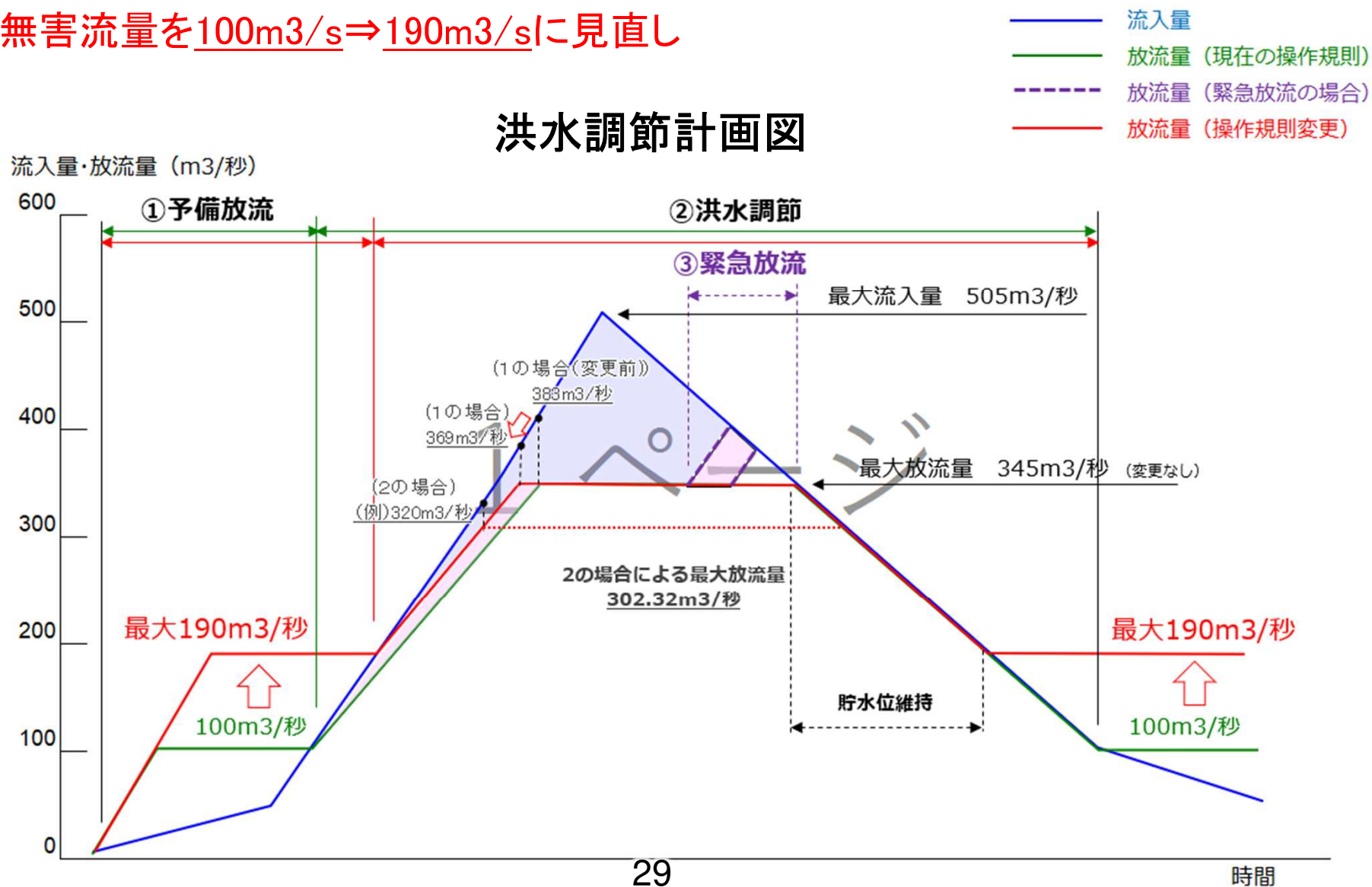


5 西日本豪雨以後の取組

○放流（操作規則）の変更（R6.5.17～）

無害流量（ダム下流の流域、河川内の各種施設に影響のない流量）の見直しにより、ダムの操作規則を変更。

※無害流量を 100m³/s ⇒ 190m³/s に見直し



5 西日本豪雨以後の取組

○ダムの洪水調節機能を踏まえた住民参加型訓練の実施

R6.6.1 鹿森ダム直下流の立川地区において、異常洪水時防災操作等の説明会を開催

R7.9.28 新居浜小学校の防災訓練時に、異常洪水時防災操作等について説明



R6立川地区

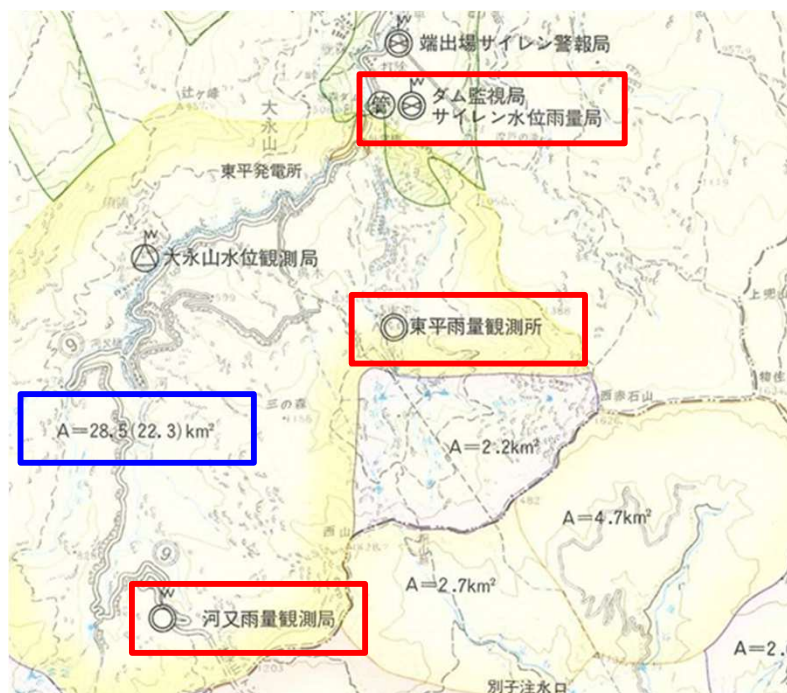


R7新居浜小学校

6 鹿森ダムの留意点

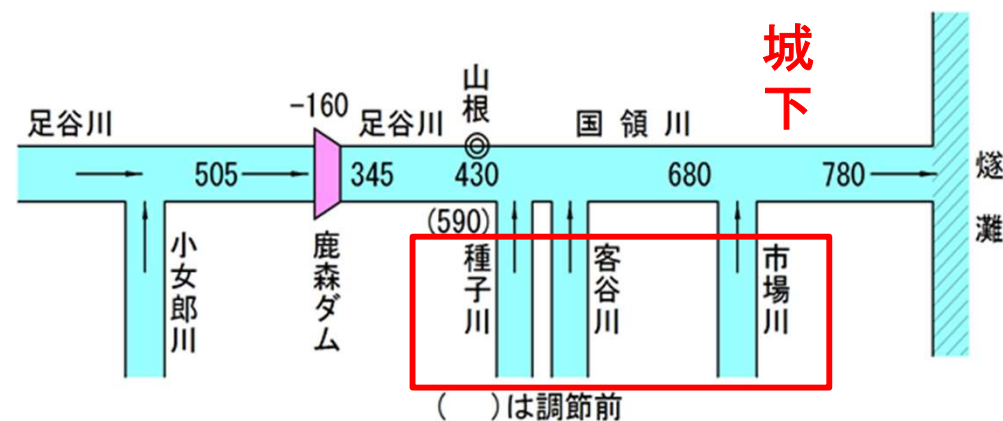
- ・ 国領川の流域面積約73km²に対して鹿森ダムの面積は28.5km²であり(全流域の約40%)、河川の流量にはダム下流の残り60%の流域が影響するため、現段階では 国領川城下地点の河川水位を的確に予測することは難しいのが実情です。

鹿森ダムの雨量観測地点



鹿森ダムの雨量観測所は「**鹿森ダム管理事務所**」、「**河又雨量観測所**」、「**東平雨量観測所**」の3か所。鹿森ダムより下流の大量降雨により、国領川の水位が上昇することもある。

・ 計画高水流量配分図(単位: m³/s)



国領川の支川には種子川、客谷川、市場川があり、城下地点の流量はそれらの河川流量の影響が大きい。

6 鹿森ダムの留意点

令和5年

8/7 1:00 ~ 8/11 23:00

<雨量状況>

○時間雨量(20mm以上)

河又	(新居浜市[県])	62mm
藤之石	(西条市[県])	49mm
東之川	(西条市[県])	47mm
中七番	(新居浜市[水機橋])	45mm
鹿森ダム	(新居浜市[県])	45mm
上猿田	(四国中央市[国河川])	44mm
保土野	(新居浜市[水機橋])	43mm
富郷	(四国中央市[水機橋])	38mm
黒藤川	(久万高原町[国河川])	36mm
岩原瀬	(四国中央市[県])	36mm
野村ダム	(西予市[国河川])	33mm
清水	(鬼北町[県])	32mm
須賀川ダム	(宇和島市[県])	32mm
旭	(西予市[国河川])	31mm
地芳	(久万高原町[国河川])	31mm
近永・気	(鬼北町[気象庁])	31mm
櫛生	(大洲市[県])	31mm
休場	(久万高原町[国河川])	30mm
黒瀬ダム	(西条市[県])	30mm
新居浜・気	(新居浜市[気象庁])	30mm
富郷・気	(四国中央市[気象庁])	29mm
西谷	(久万高原町[国河川])	29mm
成就社・気	(西条市[気象庁])	29mm
山財ダム	(宇和島市[県])	29mm
近永	(鬼北町[国河川])	28mm
宇和島	(宇和島市[県])	28mm
牛野川	(鬼北町[県])	27mm
影平	(宇和島市[県])	27mm
新宮	(四国中央市[水機橋])	26mm
中ノ川	(四国中央市[水機橋])	24mm
宇和島・道	(宇和島市[国道路])	24mm
御三戸	(久万高原町[国河川])	23mm
獅子越峠・気	(内子町[気象庁])	23mm
美川	(久万高原町[国河川])	22mm
獅子越	(内子町[国河川])	22mm
明浜	(西予市[県])	22mm
宇和島・気	(宇和島市[気象庁])	22mm
宇和	(西予市[県])	21mm
皆田	(西予市[国河川])	21mm
東多田	(西予市[国河川])	20mm
畑ヶ谷	(西予市[国河川])	20mm
上影	(西予市[国河川])	20mm
面河	(久万高原町[国河川])	20mm

○24時間雨量(80mm以上)

河又	(新居浜市[県])	541mm
中七番	(新居浜市[水機橋])	477mm
藤之石	(西条市[県])	440mm
保土野	(新居浜市[水機橋])	433mm
鹿森ダム	(新居浜市[県])	413mm
上猿田	(四国中央市[国河川])	373mm
富郷	(四国中央市[水機橋])	327mm
岩原瀬	(四国中央市[県])	259mm
黒藤川	(久万高原町[国河川])	258mm
新居浜・気	(新居浜市[気象庁])	229mm
西谷	(久万高原町[国河川])	219mm
富郷・気	(四国中央市[気象庁])	218mm
休場	(久万高原町[国河川])	212mm
東之川	(西条市[県])	195mm
面河	(久万高原町[国河川])	191mm
成就社・気	(西条市[気象庁])	191mm
地芳	(久万高原町[国河川])	179mm
中ノ川	(四国中央市[水機橋])	174mm
須賀川ダム	(宇和島市[県])	174mm
大味川	(久万高原町[国河川])	158mm
宇和島・道	(宇和島市[国道路])	143mm
牛野川	(鬼北町[県])	142mm
宇和島	(宇和島市[県])	140mm
美川	(久万高原町[国河川])	137mm
大平	(西条市[県])	132mm
獅子越	(内子町[国河川])	116mm
天王橋	(四国中央市[県])	113mm
御三戸	(久万高原町[国河川])	108mm
山財ダム	(宇和島市[県])	105mm
宇和島・気	(宇和島市[気象庁])	103mm
柳瀬	(四国中央市[国河川])	98mm
遊子谷	(西予市[国河川])	96mm
黒瀬ダム	(西条市[県])	95mm
垣生	(新居浜市[県])	95mm
獅子越峠・気	(内子町[気象庁])	94mm
保井野	(西条市[県])	93mm
吉田	(宇和島市[県])	93mm
僧都	(愛南町[県])	93mm
梅ヶ市	(久万高原町[国河川])	90mm
影平	(宇和島市[県])	90mm
目黒	(松野町[国河川])	84mm
八面山	(宇和島市[県])	83mm
上影	(西予市[国河川])	82mm
玉津・道	(宇和島市[国道路])	81mm

○期間総雨量(200mm以上)

黒藤川	(久万高原町[国河川])	788mm
河又	(新居浜市[県])	756mm
休場	(久万高原町[国河川])	690mm
中七番	(新居浜市[水機橋])	689mm
藤之石	(西条市[県])	647mm
地芳	(久万高原町[国河川])	635mm
西谷	(久万高原町[国河川])	600mm
面河	(久万高原町[国河川])	592mm
保土野	(新居浜市[水機橋])	589mm
上猿田	(四国中央市[国河川])	524mm
鹿森ダム	(新居浜市[県])	498mm
東之川	(西条市[県])	476mm
富郷	(四国中央市[水機橋])	427mm
成就社・気	(西条市[気象庁])	424mm
大味川	(久万高原町[国河川])	414mm
美川	(久万高原町[国河川])	404mm
御三戸	(久万高原町[国河川])	352mm
岩原瀬	(四国中央市[県])	332mm
中ノ川	(四国中央市[水機橋])	289mm
富郷・気	(四国中央市[気象庁])	289mm
新居浜・気	(新居浜市[気象庁])	266mm
大平	(西条市[県])	263mm
保井野	(西条市[県])	258mm
上影	(西予市[国河川])	247mm
梅ヶ市	(久万高原町[国河川])	245mm
獅子越	(内子町[国河川])	239mm
須賀川ダム	(宇和島市[県])	231mm
遊子谷	(西予市[国河川])	221mm
上直瀬	(久万高原町[国河川])	221mm
久万	(久万高原町[国河川])	217mm
獅子越峠・気	(内子町[気象庁])	212mm
久万・県	(久万高原町[県])	206mm
目黒	(松野町[国河川])	200mm

新居浜市 気象庁気象観測所
所在地:新居浜市船木甲

7 河川・ダム情報を入力する手段

■ えひめ河川メール



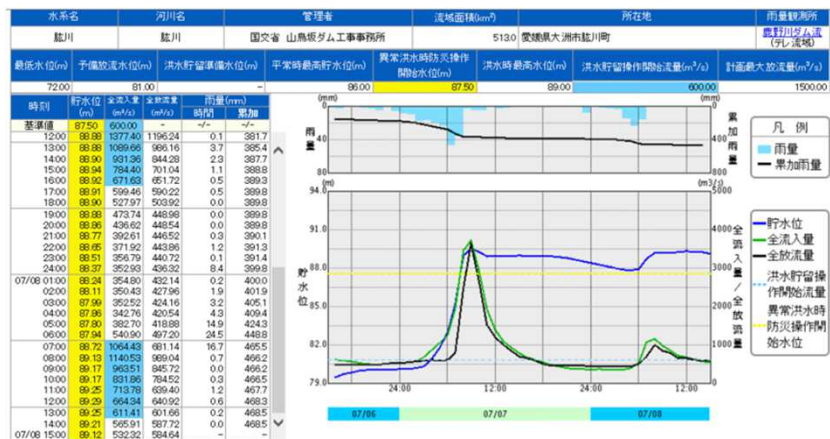
■ データ放送

千代川	袋川	野取川	大野川	新袋川	河内川	湖山川	天神川	浜川
行徳	湯所ノ井	徳尾	東大路	宮ノ下	下光元	湖山川(橋)	野垣	濱村
1.02m	0.17m	0.39m	0.23m	0.56m	0.62m	0.05m	-0.06m	0.49m

鳥取県河川課WEBサイトより

■ Webサイト

国交省 川の防災情報



■ Webサイト

愛媛県 河川・砂防情報システム

- カヌー監視
- 金生川(上金沢橋)
- 関川(天王橋)
- 国領川(城下)
- 加茂川(長瀬)
- 中山川(田野上方)
- 菟佐川(片山)
- 石手川(湯渡)
- 千丈川(八幡浜)
- 堀川(宇知川)(神領)
- 須賀川(和重)

7 河川・ダム情報入手する手段

観測所等の所在一覧表

地域選択	雨量観測所			レーダー雨量(概折値)			水位観測所			ダム
松山市	松山(国)	松山(国)	森松(国)	松山南吉田(気)	旧松山市	旧北条市	重信川(出合)	石手川(湯渡)		
	小野谷(国)	松山(気)	恩地(国)	米野(国)	旧中島町		立岩川(立岩川)			
	石手川ダム(国)	立岩川	中島	三坂(国)						
今治市	今治(気)	今治	玉川(気)	玉川ダム*	旧今治市	旧朝倉村	善社川(片山)	善社川(高野)	玉川ダム	
	木地*	片山*	鏡川*	吉海	旧玉川町	旧波方町	太本川(山田)		台ダム	
	人三島(気)				旧人西町	旧菊岡町				
宇和島市	宇和島(気)	宇和島	須賀川ダム*	山財ダム*	旧宇和島市	旧吉田町	須賀川(柿原)	須賀川(和重)	須賀川ダム	
	若松*	八面山*	影平*	津島	旧三間町	旧津島町	三間川(月見橋)	若松川(若岩)	山財ダム	
	吉田	奥南	嵐							
八幡浜市	八幡浜(気)	八幡浜			旧八幡浜市	旧保内町	千丈川(八幡浜)	喜木川(日土)		
	保土野(水)	中七番(水)	新居浜(気)	鹿森ダム*	旧新居浜市	旧別子山村	国鏡川(城下)	国鏡川(山根)	鹿森ダム	
新居浜市	河又*	堀生								
	丹原	保井野	西条(気)	西条	旧西条市	旧東予市	加茂川(長瀬)	中山川(田野上)	黒瀬ダム	
西条市	成就社(気)	黒瀬ダム*	藤之石*	東之川*	旧小松町	旧丹原町	被瀬川(被瀬)	大明神(河之内)		
	大平*	河之内								
大洲市	大洲(気)	大洲	大洲(国)	長浜(気)	旧大洲市	旧長浜町	藍川(五郎)	藍川(大洲第2)		
	長浜	長浜(国)	菅田	鹿野川ダム(国)	旧藍川町	旧河辺村	藍川(大洲)	藍川(大川)		
	柳沢(国)	河辺(国)	平野(国)	蔵川(国)			矢落川(新谷)	小田川(坊屋)		
伊予市	伊予	中山(国)	双海	池の窪集	旧伊予市	旧中山町	中山川(中山)			
	中山(気)				旧双海町					
四国中央市	伊予三島	四国中央(気)	岩原瀬	呉石	旧川之江市	旧伊予三島市	金生川(金沢橋)	関川(天王橋)		
	天王橋	中ノ川(水)	富郷(気)	富郷(水)	旧新宮村	旧土居町				
	柳瀬(国)	上環田(水)	新宮(水)							
西予市	宇和(気)	宇和	奥多田(国)	皆田(国)	旧朝浜町	旧宇和町	宇和川(神橋)			
	野村ダム(国)	甲ヶ森(国)	大判山(国)	畑ヶ谷(国)	旧野村町	旧城川町				
	惣川(国)	上影(国)	旭(国)	石木(国)	旧三輪町					
東温市	木地(国)	山之内(国)	上林(気)	間屋(国)	旧重信町	旧川内町				
	表川(国)	古屋(国)								
上島町	岩城				旧魚島村	旧弓削町				
					旧生名村	旧若城村				
久万高原町	久万(気)	久万	久万(国)	永久(国)	旧久万町	旧面河村	久万川(久万)			
	面河(国)	大味川(国)	美川(国)	休場(国)	旧美川村	旧柳谷村				
	御三戸(国)	梅ヶ野(国)	上直瀬(国)	黒瀬川(国)						
松前町	西谷(国)	地芳(国)								
					松前町		重信川(出合)	大谷川(下三谷)		
砥部町	砥部(国)	広田(国)			旧砥部町	旧広田村				
	大瀬(国)	大瀬北	小田(国)	内子(国)	旧内子町	旧五十崎町	小田川(内子)	小田川(大瀬)		
内子町	瀧穂(国)	獅子越峠(気)	獅子越(国)		旧小田町					
	伊方	瀬戸(気)	正野	大江	旧伊方町	旧瀬戸町				
伊方町	伊方				旧伊方町	旧三崎町				
松野町	目黒(国)				旧松野町					
	牛野川*	日吉(国)	近永(気)	近永(国)	旧広見町	旧日吉村	広見川(小倉)			
鬼北町	清水									
愛南町	御荘(気)	御荘	僧都	中浦	旧内海村	旧御荘町	僧都川(御荘)			
					旧城辺町	旧一本松町				
					旧西海町					

(*)は所管を表しています。(国):国土交通省 (気):気象庁 (水):水資源機構
*印の観測所は10分雨量のメール配信は行われません。

利用にあたっての注意事項

- ご利用にあたり、愛媛県河川情報アラームメールサービス利用規約を十分ご確認になり、同意のうえご利用をお願いします。
- 情報配信料は無料ですが、通信に要する費用(プロバイダ費用/パケット代など)は利用者の負担となります。
- 登録されたメールアドレスの変更を行った場合は、再度サービスの登録が必要となります。
- 登録されたメールアドレスに一定回数以上配信できない場合は、登録を削除します。
- メールは、ehime.kawamail@kasenalarm.jpから配信されますので、受信拒否設定をしている携帯電話等は、本サービスが受信できるように設定して下さい。
- 本サービスより送信するメール内に、雨量や水位情報等の提供サービスにアクセスするURLが記載されています。
- URL付メール受信拒否設定をしている携帯電話等は、本サービスが受信できるように設定して下さい。
- 本サービスは、システムの障害、メンテナンス、その他やむを得ない事由により、事前にお知らせすることなく、一時的に遅延又は中断されることがあります。
- 携帯電話によるご利用については、各機種に対応できるようにしていますが、機種によっては画面が正しく表示されない場合があります。
- メール配信を希望する地域を広く設定した場合などで、配信されるメール文字数が2,000文字を超える場合には、一部携帯電話機種では受信できないことがあります。
- 本サービスは10分毎に配信基準の判定を行いメール配信を行いますので、豪雨時は10分毎にメール配信される場合があります。
- 本サービスの内容は予告なく変更する場合があります。



「えひめ河川メール」 愛媛県河川情報アラームメールサービス



愛媛県では、台風や豪雨によって急激に変化する河川の水位や降雨量などの情報を県民の皆さんに直接メールで配信するサービスを開始します。

平成25年
6月1日(土)
正午スタート!!

大雨だな。雨量情報を調べてみよう。

浸水するかも。避難の準備をしよう。

みんな一緒に避難しましょう。

子供たち、あぶないから帰ってきなさい。

えひめ河川メールがきた。増水しそうだから、もう帰ろう。

河川のはん濫のおそれあり!

登録してね

情報発信
雨量情報
水位情報
ダム放流情報

▶▶ 情報を自動送信します。

「えひめ河川メール」とは?

「えひめ河川メール」は、あらかじめ登録設定した地域の河川の水位や降雨量が基準値を超過した場合のほか、県が管理するダムの放流情報などを、皆さんがお使いの携帯電話やスマートフォン、パソコンにメール配信するサービスです。

配信情報や配信基準の設定が可能で、10分毎に判定を行い、基準値を超過する度にメールを配信します。

※なだでも無料でご利用いただけますが、通信に要する費用(パケット料)はご利用される方の負担となります。

登録はこちらから

▶<http://www.kasenalarm.pref.ehime.jp>



詳しくはこちら

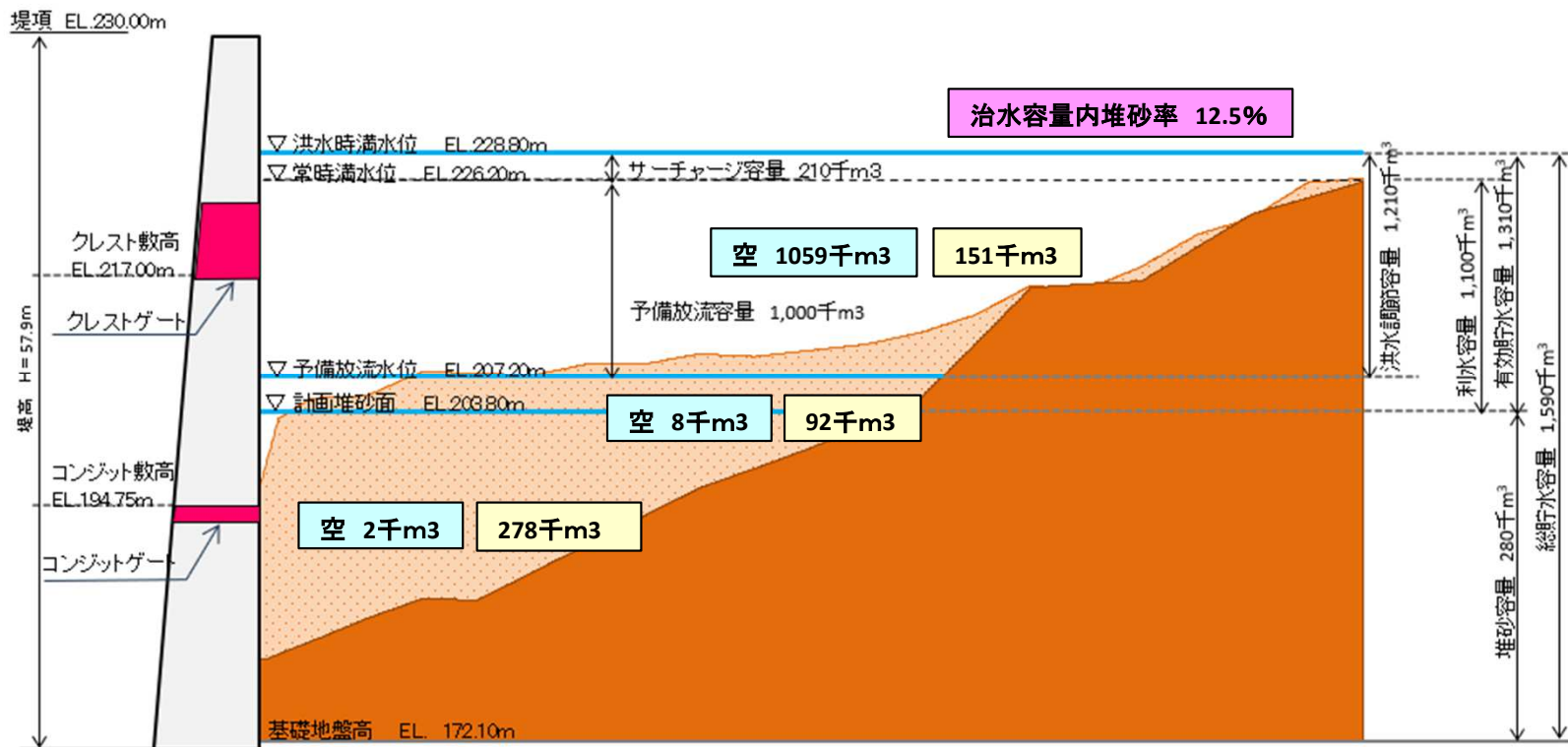
愛媛県 河川課 検索

お問い合わせ先

愛媛県 土木部 河川港湾局 河川課 防災係
TEL : 089-912-2672
FAX : 089-948-1475
MAIL : kasen@pref.ehime.jp

(以下、参考資料)

1. 8 鹿森ダムの留意点



元々規模が小さいダムであることに加え、洪水調節容量内に堆砂があるため、すぐに放流が必要となるとともに放流終了までに日数を要します。

今後も引き続き堆砂除去工事を予定しています。

(R5年度 貯水池内 約33,000m³を掘削)

1.8 鹿森ダムの留意点(ダムの放流(操作規則)の変更)

無害流量(ダム下流の流域、河川内の各種施設に影響のない流量)の見直しにより、ダムの操作規則を変更(R6.5.17~)。

※無害流量を100m³/s⇒190m³/sに見直し

1. 流入量が毎秒100m³に達した後、毎秒383m³に達するまでは、毎秒{(流入量-100)×0.864+100}m³を放流



1. 流入量が毎秒190m³に達した後、毎秒369m³に達するまでは、毎秒{(流入量-190)×0.864+190}m³を放流

1. 8 鹿森ダムの留意点(ダムの放流(操作規則)の変更)

流入量が毎秒 383m^3 を超えた後、流入量が毎秒 345m^3 に等しくなるまでは、毎秒 345m^3 を放流



流入量が毎秒 369m^3 を超えた後、流入量が毎秒 345m^3 に等しくなるまでは、毎秒 345m^3 を放流

2. なお、流入量が毎秒 383m^3 以下で最大に達した後は、毎秒 $\{(\text{最大流入量} - 100) \times 0.864 + 100\} \text{m}^3$ を流入量と等しくなるまで放流



2. なお、流入量が毎秒 369m^3 以下で最大に達した後は、毎秒 $\{(\text{最大流入量} - 190) \times 0.864 + 190\} \text{m}^3$ を流入量と等しくなるまで放流